



HMS

Health care Management Service Presents

2019年11月

セミナー開催のご案内

開催日	開催地区	セミナー名	頁	開催日	開催地区	セミナー名	頁
11月1日(金)	東京	病院・施設のコスト削減・適正化実践ノウハウセミナー	1	12月14日(土)	東京	「看護と経営」を追求する急性期病院経営マネジメント実践セミナー	13
11月1日(金)	東京	病院の事業構想を実現する建設プロジェクト推進の具体策セミナー	1	12月15日(日)	東京	「中林 梓氏」の2020年診療報酬改定への対応と今後の病院経営戦略セミナー	13
11月7日(木)	神奈川県	【横浜市・岡崎市】自立支援型通所事業モデル視察研修ツアー	2	12月21日(土)	東京	2020年診療報酬改定に向けた精神科病院の経営戦略セミナー	14
11月9日(土)	東京	地域包括ケア推進に対応した看護小規模多機能事業化セミナー	3	12月21日(土)	東京	2020年診療報酬改定と療養病床の機能強化と転換策セミナー	14
11月9日(土)	東京	「和田博隆」の地域包括ケアを実現する訪問看護事業の経営強化と定率事業化と経営戦略セミナー	3	12月22日(日)	東京	多元的社会的到来に対応した医療介護経営と大規模化戦略セミナー	15
11月10日(日)	東京	病院における本格的な在宅医療機能の拡大強化と事業展開の具体策セミナー	4	12月22日(日)	東京	新規事業選択と事業拡大・ポジショニング戦略ノウハウセミナー	15
11月12日(火)	広島	譚 雪莉(タン・シェリ)先生 特別講演会	5	1月18日(土)	東京	経営幹部・管理者のための小規模多機能の収益力向上実務講座	16
11月13日(水)	広島	【広島市】八千代会グループ メリィホスピタル&メリィデイズ視察ツアー	6	1月18日(土)	東京	老健施設における高稼働・高業績を約束する広報活動と営業戦略セミナー	16
11月24日~28日	ベトナム	【ハノイ】外国人介護人材ベトナム視察のご案内 <3泊5日>	7	1月31日(金)	東京	2020年診療報酬改定に対応するリハビリ部門のリーダーシップ実践講座	17
11月27日・28日	東京	輝くリーダーのための接遇指導者養成講座【2日間コース】	4	2月2日(日)	東京	働き方改革・同一労働同一賃金対応人事制度構築セミナー	17
11月29日(金)	東京	地域共生社会に躍進する社会福祉法人の経営戦略セミナー	8	2月2日(日)	東京	成長・発展する医療法人・社会福祉法人の事務長育成・本部機能強化策セミナー	18
11月29日(金)	東京	障がい者事業の新規事業化と効果的な運営管理実践セミナー	8	2月13日(木)	東京	地域包括ケアに伴う保育と介護の融合をめざした新事業戦略セミナー	18
11月30日(土)	東京	「酒井麻由美」の2021年度 報酬改革に向けた介護事業経営戦略セミナー	9	2月14日(金)	東京	成長する老健施設のリハビリテーション戦略セミナー	19
11月30日(土)	東京	「酒井麻由美」の2020年診療報酬改定に向けた「先手必勝」の準備と対応策セミナー	9	2月14日(金)	東京	スーパー老健の完全取得と在宅復帰・在宅療養支援セミナー	19
12月1日(日)	東京	【HMS政策研究集会】武久洋三先生 特別講演会	10	2月19日(水)	東京	病院・施設のコスト削減・適正化実践ノウハウセミナー	1
12月8日(日)	東京	2020年診療報酬改定を見据えた在宅医療の経営戦略セミナー	11	2月19日(水)	東京	病院の事業構想を実現する建設プロジェクト推進の具体策セミナー	1
12月13日(金)	東京	【HMS政策研究集会】「本間秀司先生」経営刷新 特別講演会	11	3月5日(木)	神奈川県	【横浜市・岡崎市】自立支援型通所事業モデル視察研修ツアー	2
12月13日(金)	東京	【HMS政策研究集会】「小濱道博先生」介護保険制度改正 特別講演会	12	3月6日(金)	東京	2020年診療報酬改定に対応するリハビリ部門のリーダーシップ実践講座	17
12月14日(土)	東京	20年改定の最新動向と急性期病院の経営戦略・戦術セミナー	12	3月11日・12日	東京	輝くリーダーのための接遇指導者養成講座【2日間コース】	4

* 上記セミナー他、たくさんのセミナー(地区セミナー含む)を企画しております。詳しくは、ホームページをご参照ください。

保健・医療・福祉サービス研究会

検索

<https://hms-seminar.com/>

お申込要領

申込方法

- ①「セミナー申込書」にご記入の上、FAXにて送信下さい。折り返し請求書をFAXいたします。
- ②参加料は、下記指定口座にお早めに(原則 開催1週間前までに)お振込み下さい。
- ③ご入金確認後「受講票」及び「会場地図」を郵送させて頂きます。
- ④キャンセルにつきましては準備の都合上、開催日の8日前迄とさせて頂きます。

以降の参加料の返金は致しかねますので、「CD受講」にお切り替え頂くか、代理出席をお願い申し上げます。

※催行人数を満たさない場合は、中止となる場合がございます。その際は開催日10日前までにご連絡させていただきます。
バック旅券などの保証は致しかねますので予めご了承ください。

【CD受講のご案内】

「CD受講」とは、日程の都合が悪く参加できない方のため、セミナー終了後に録音したCDと資料を送付するもので料金は参加料と同額です。但し、会場の録音機材のトラブル等で録音出来ない場合もありますので、予めご了承ください。
送料につきましては「CD受講」の場合1,210円(税込)、「出席+CD」の場合880円(税込)を別途ご負担いただきます。

参加料振込先

振込先銀行:三井住友銀行 本店営業部(普)7577162 名義:カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ

申込書送付先

保健・医療・福祉サービス研究会
TEL 03(6228)5995 FAX 03(6228)5996

〒104-0061 東京都中央区銀座7-2-22 銀座同和ビル2F
e-mail info@hifsk.co.jp

病院の事業構想を実現する建設プロジェクト推進の具体策セミナー

東京五輪の建設ラッシュが終盤。今後の全国主要エリア別のコスト動向が解る!!
今が病院建設プロジェクトスタートのチャンス!
収益改善の基本構想づくりからゼネコン選定までを詳細に解説
 ～株式会社プラスPMが全国で手掛けた新病院建設プロジェクトの実例を多数交えて、
 求める機能と建設投資コストを削減を徹底解説～

◎東京オリ・パラすぐそこに。建築費高騰のトレンドが変わる!! 見えてきた建設費下落の予兆と今後のコストダウン対策とは!!

開催日 令和元年11月1日(金) PM1:30～PM5:30
 令和2年2月19日(水) PM1:30～PM5:30

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22
 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

参加料 HMS会員 27,720円 (25,200円) (法人・個人会員)
 29,260円 (26,600円) (会報誌購読会員)
 一般 30,800円 (28,000円) (資料・コピー代きむ)

― (参加のお誘い) ―
 医療環境を取り巻く環境が激変するなか、病院建替え事業は専門の見識を持つことと、多くの他実例から学ぶことが重要です。投資コストを押さえつつ、求める機能をいかに実現させるか、多くの病院経営者が悩むことを解説します。今回は、外部環境と内部環境分析から建築計画へ落とし込む基本構想フェーズとゼネコン選定フェーズについて特に注力して解説します。(株)プラスPMは、がん研有明病院、東京都済生会中央病院、国立循環器病研究センターなどの日本を代表する病院から地域密着の小規模病院まで多数の実績を有しております。参加者には「ゼネコンの選び方、使い方」の小冊子を贈呈します。 木村 譲二

プログラム	
【第1部】 PM1:30 ▼ PM3:50	理想の病院建設を実現する建設プロジェクト ●なぜ、今プロジェクトをスタートするのか ・東京オリンピック前に建設コストが崩れる―大都市圏・地方の動向― ・建設費の最新動向とゼネコン各社の受注動向 ・新病院完成までのスケジュール ・2025年改革シナリオと2018年同時改定への対応 ●高い医療機能と投資コスト削減を実現するCM ・CM会社の役割 ・医療経営方針を設計に反映させる方法 ・機能や品質を落とさずに建設コストを削減 ・設計と工事は一括か、分けるべきか ・病院経験豊富な設計会社と建設会社はどこか。 ・必要な建設投資額が算出できる計算法を公開 ・実例紹介 ①不可能と思われた狭小地の現地建替え実例 ②改修工事で得られた稼働床数を減らさない実例 ③地下階取りやめ、面積削減で工事費6億円削減した実例 株式会社プラスPM 代表取締役 一般建築士、認定コンストラクション・マネジャー 木村 譲二 氏
	収益改善ができる病院づくり ●基本構想策定の進め方 ・新病院建設に際しての経営課題の抽出 ・病院機能変更の選択肢と病院建設計画のリンク ・将来の病院経営収支を明確にする基本構想の策定方法 ●収益改善ができる病院計画 ・診療効率をアップする外来計画 ・スタッフが減らせる外来計画 ・患者を呼び込む待合計画 ・離職者がでないスタッフエリアの計画 ●補助金活用方法 ―上手な活用の進め方― ・補助金取得のポイント ●建設設備のイニシャルコスト、ランニングコストの下げ方 ・発注方法の変更でイニシャルコストを10億円削減 ・光熱費を大幅削減する建設計画の方法 一般建築士、認定コンストラクション・マネジャー 濱田 徹 氏

病院・施設のコスト削減・適正化実践ノウハウセミナー

大幅コスト削減に驚愕! 社会保障費抑制で厳しい経営環境には、コスト削減というマネジメントがある!!
病院・施設経営の利益増に貢献する
コスト削減の実践ノウハウとその実際
 ～WJUが豊富なコンサルティングから独自に構築した、
 専門性の高いファシリティマネジメントの実践～

開催日 令和元年11月1日(金) AM9:00～PM0:40
 令和2年2月19日(水) AM9:00～PM0:40

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22
 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

対象 医療法人・社会福祉法人・民間福祉・介護事業者
 ※上記以外、会計・税理士・社労士事務所、コンサルティング会社、設備会社等
 また団体名の記入の無い方のご参加はご遠慮いただいております。

講師
 保健・医療・福祉サービス研究会 医療介護事業経営指導講師 **本間 秀司 氏**
 ウェルフェア・J・ユナイテッド株式会社 代表取締役社長
 ウェルフェア・J・ユナイテッド株式会社 ファシリティマネジメントコンサルタント **真鍋 竹春 氏**
 テックスインターナショナル株式会社 代表取締役
 【税込】 本体価格
参加料 HMS会員 26,730円 (24,300円) (法人・個人会員)
 28,215円 (25,650円) (会報誌購読会員)
 一般 29,700円 (27,000円) (資料・コピー代きむ)

― (参加のお誘い) ―
 一般病院の約40%、社会福祉法人の約30%が赤字の時代です。特養は、実に40%が赤字です。そして、このような実態の中で、2020年の診療報酬改定、2021年の介護報酬、障がいサービス等の報酬改定が待っています。では、法人はどうしたらいいか? 患者、利用者から支持されるための品質保証、ブランディング、事業構成が必要です。また、人材育成、採用も欠かせません。もう一つ、法人ができる、大きなアクション(活動)があります。それは、資金収支計算書の支出の全てを見直し、単価の見直しをするか、契約の方法及び内容を変えるか、生産性を上げる活動に変えるか、制度を知って対応するかです。そのためには、専門の知識が必要で、専門家によるサポートが必要です。
 今回、WJUが、全国の法人で行なっている、様々な支出削減のノウハウ、商品を公開することしました。多くの法人の皆様にお話しをさせていただきたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。 本間 秀司

プログラム	
第I部	
●医療福祉経営の大変革期の経営戦略とコスト削減経営の必要性 ●想像以上に膨大にあるコスト削減項目 ●コスト削減はやっているという法人からも巨額のコスト削減結果が出る ●事業高対比エネルギーコストの適正値と現状の説明とコスト削減の可能性 ●COS:投資型電気代の削減プログラム ●ECS(エネルギーコンサルティングサービス) :電気、水道、ガス、重油(ボイラー)の量を下げる ●エレベーターのフルメンテ:1日フルメンテ	
第II部	
●コスト削減が法人利益の決め手になる時代 ●ファシリティマネジメントの理論と実際 ●コピー機、その他の契約見直しで支出削減 ●ICT化・人事制度を変えることで結果として人件費を下げる ●給食材料、調理法の見直しで支出削減:クックチル、機能性給食 ●アウトソーシングで支出削減:給与計算、人事考課 ●アウトソーシング契約見直しと直営によるコストダウン	

お申込み日 月 日 (FAX.03-6228-5996)

*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。				※無料個別相談:CD受講希望・出席+CD(CD代:税込6,600円)の方は☑を付けて下さい。							
1	☐ 11/1	☐ 2/19	病院・施設のコスト削減・適正化実践ノウハウセミナー	☐ 無料個別相談	☐ CD受講希望	☐ 出席+CD					
2	☐ 11/1	☐ 2/19	病院の事業構想を実現する建設プロジェクト推進の具体策セミナー	☐ 無料個別相談	☐ CD受講希望	☐ 出席+CD					
住所	〒			※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ							
フリガナ 施設名											
TEL	FAX										
e-mail	※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。										
参加者氏名	所 属	役 職		参加者氏名	所 属	役 職					

『百聞は一見にしかず!』創業以来「活動」と「参加」重視の自立支援に取り組む!! リハビリ型デイの先駆モデル「デイサービス高ヶ坂」を開設後、直営とFC含め、数多くの通所施設開設運営を行い、全て3カ月で満員! 当会通所セミナーをはじめ、各地での講演、執筆で知られる楓の風代表 小室貴之氏によるこれからのデイサービスのありべき姿について特別講義にて明確にレクチャー!

通所事業(一般デイサービス・リハビリ特化型デイサービス等)全てにおいて満員、その手法とエンゲージメント戦略を現地で学ぶ!!

楓の風グループにおける 戦略的通所事業の取り組みと今後の経営戦略

～地域No.1事業へ成長発展する経営手法から、高品質のサービス提供の実際を学ぶ～

開催日 令和元年11月7日(木) AM9:30～PM4:30
令和2年3月5日(木) AM9:30～PM4:30

参加料
HMS会員 本体価格 28,215円 (25,650円) (法人・個人会員)
29,783円 (27,075円) (会報誌購読会員)
一般 31,350円 (28,500円) (資料・飲食代含む)

視察先 リハビリテーション楓 横浜青葉
神奈川県横浜市青葉区しらとり台57-6 プリムローズM二番館1階
TEL 045-989-3711

定員 先着20名

〈参加のお誘い〉

トレンドのリハビリデイで、本当に生き残れるモデルは何か? そんな皆様の疑問がすっきりすることを目標に本セミナー＆施設見学を開催いたします。2025年までに、いったいどれだけのデイサービスが生き残れるのでしょうか。2018年介護報酬改定の分析結果を踏まえ、持続的に制度から必要とされるデイサービスのあるべき姿について、私たち楓の風の各種通所施設の見学を通じ、明確に講義させていただきます。どうぞご期待下さい。 小室 貴之



リハビリテーション 楓 横浜青葉



リハビリテーション 楓 横浜青葉



デイサービス藤の台

研修プログラム	AM9:30	<現地集合> リハビリテーション楓 横浜青葉 研修室
	AM9:35	①開会挨拶・視察オリエンテーション
	AM9:45 ▼ AM10:45	②講 演 (I) 「楓の風グループの事業概要」 ※講演後、リハビリテーション楓 横浜青葉を見学 在宅療養支援 楓の風グループ 代表 小室 貴之氏
	AM10:45 ▼ PM1:00	③施設見学 ～バスで移動 ・リハビリテーション楓 横浜青葉 ※短時間型(3～5)、午前・午後2部制 豊富なリハプログラム提供とPDCAを用いた自立支援の実現を目指す ・デイサービス藤の台(自立支援プログラム) ※自立支援型で半日滞在5～7、入浴なし。
	PM1:00▶PM1:40	再び講演会場(リハビリテーション楓 横浜青葉 研修室)へ移動 一昼食・休憩(40分)ー
	PM1:40 ▼ PM4:15	④講 演 (II) 「活動」と「参加」をめざす通所介護実践のあり方 在宅療養支援 楓の風グループ 横浜青葉 通所介護事業部長 渡辺 明子氏 途中でグループに分かれて、リハビリテーション楓のシステムや帳票の説明と現場見学を行います。(35分) 「楓の風グループにおける戦略的通所事業の取り組みと今後の経営戦略」 ～地域No.1事業へ成長発展する経営手法から、高品質のサービス提供の実際を学ぶ～ 在宅療養支援 楓の風グループ 代表 小室 貴之氏
	PM4:15	⑤全体質疑・全体討論 ～コーヒータイム含む～
	PM4:30	<現地解散>

----- 〈キ リ ト リ 線〉 -----

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

□11/7 □3/5		【横浜市・町田市】 自立支援型通所事業モデル視察研修ツアー				
住 所	※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリヨウフクシサービスケンキュウカイ					
フリガナ 施設名						
T E L						F A X
e-mail						※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @
参 加 者 氏 名	所 属	役 職	参 加 者 氏 名	所 属	役 職	

“和田博隆”の地域包括ケアを実現する訪問看護事業の経営強化と定巡事業化と経営戦略セミナー

訪問看護ステーションは、地域貢献度も高く高収益事業!! 既に全国で定期巡回・随時対応サービスの黒字事業者続出!!

高業績を築く訪問看護ステーションの経営強化と定期巡回・随時対応サービスの事業化と運営ノウハウ

～2025年の地域包括ケアシステムでは、施設系より地域密着型サービスが中心軸になる
地域ベッドで設備投資不要な定期巡回・随時対応サービス事業は背空天井で地域独占の最高に魅力ある事業～

◎地域包括ケアシステム構築の牽引車となれる訪問看護ステーションの経営管理(マネジメント)力が脆弱!!
経営管理の強化こそが成長発展の鍵をスバリ解説!! 地域包括ケアの切り札と言われる定期巡回・随時対応サービスは、エリア独占!! 訪問看護ステーションが事業化すれば重度者を支え地域の信頼は抜群!!

開催日	令和元年11月9日(土)	PM1:30～PM5:30
会場	銀座同和ビル2F (HMSセミナールーム)	東京都中央区銀座7-2-22 TEL03(6228)5995
講師	保健・医療・福祉サービス研究会 在宅看護介護事業指導講師 有限会社ナースケア 代表取締役社長	和田 博隆 氏
参加料	【税込】 本体価格 HMS会員 23,760円 (21,600円) (法人・個人会員) 25,080円 (22,800円) (会報誌購読会員) 一般 26,400円 (24,000円) (資料・コピー代含む)	

〈参加のお誘い〉

2025年改革シナリオのスタート以来、「施設から地域へ、医療から介護へ」のスローガンをもとに、地域医療構想と地域包括ケアの実現の施策がすすめられてきました。このことは、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、在宅医療・介護を拡充すると共に、医療・介護連携の推進しようというものです。そこで在宅限界を高めるサービスとして最も期待されるのが訪問看護ステーション、看護小規模多機能、定期巡回・随時対応サービスです。そこで、本セミナーでは、高知市で訪問看護ステーション事業と定期巡回・随時対応サービス事業で大成を収めている有限会社ナースケア代表取締役社長の和田博隆氏を迎え、脆弱とされる訪問看護ステーションにおける経営管理力の強化の具体策を実践事例を交え解説いただくと共に、整備が急がれる24時間の定期巡回・随時対応サービスの事業化について、分かり易く指導いただきます。そして、訪問看護ステーションにおける定期巡回・随時対応サービス事業化のメリットや優位性について言及いただきます。どうぞ、地域包括ケアシステム構築に貢献する訪問看護ステーションの経営管理力強化と定期巡回・随時対応サービスの事業化を考えられる皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム

I. 2020年診療報酬改定の動向と訪問看護ステーション経営の方向性

- ・2020年診療報酬改定でも地域医療構想の促進と地域包括ケアの深化が反映する
- ・2018年診療・介護報酬同時改定後の入・退院支援と訪問看護の動向
- ・有床診療所における看護小規模多機能の転換とその優位性

II. 訪問看護ステーションの整備状況と経営収支の実態

- ・訪問看護ステーションの整備状況と病院・診療所のみならず訪問看護
- ・訪問看護ステーションの経営収支の実態・大規模化政策の効果とは

III. 訪問看護ステーションにおける経営管理力不足と強化の具体策

- ・問われる訪問看護ステーションの経営管理力不足の実態
- ・訪問看護ステーションの経営管理の基本とマネジメントの実務
- ・成長発展するための訪問看護ステーションの経営管理強化の具体策

IV. 訪問看護ニーズの多様化と定期巡回・随時対応サービスの事業化

- ・訪問看護ニーズの多様化と新たな在宅看護事業化の必要性
- ・暮らしの保健室・ホームホスピス・看護小規模多機能・医療型サ高住
- ・認知症カフェ・自費の訪問看護事業、その他
- ・定期巡回・随時対応サービスの整備状況と経営収支の実態
- ・設備投資の必要性がなくエリア独占の優位性を持つ定期巡回・随時対応サービス

V. 有限会社ナースケアにおける定期巡回・随時対応サービス事業化の実際

- ・定期巡回・随時対応サービスの開設とその進め方・事業計画と事業収支・行政対応と補助金申請
- ・資金調達・備品計画・利用者確保のための地域広報・アセスメントとケアプラン作成の進め方
- ・要員計画と募集・採用・教育・勤務計画とシフト(日勤・夜勤)の作成
- ・要員配置の職種別構成と人件費率・必要な会議運営、教育研修
- ・定期巡回・随時対応サービスが想像以上の高収益事業である理由
- ・訪問看護ステーションが開設する定期巡回・随時対応サービス優位性

VI. 有限会社ナースケアにおける業務効率化とICT活用の実際

- ・徹底した事務部門の教育と業務効率化と高稼働運営
- ・訪問看護・期巡回・随時対応サービスのICT活用と生産性向上

VII. 地域包括ケアの実現に向けた訪問看護提供量拡大への提言

- ・地域包括ケア推進で不足する訪問看護師、急がれる訪問看護サービスのインフラ整備
- ・2040年に向けて益々期待される訪問看護・定期巡回・随時対応サービスの未来

地域包括ケア推進に対応した看護小規模多機能事業化セミナー

在宅限界を高め在宅ホスピス・ケアの拠点としても期待される看護小規模多機能の将来を展望...

地域包括ケアの深化・推進に対応した看護小規模多機能の事業化の進め方

～地域包括ケア時代に益々期待される看護小規模多機能の将来展望から、事業化に求められる事業計画策定から、立地選定、建築設計、採用、教育研修、運営ノウハウを先進事例に学ぶ～

◎事業開始時支援加算の廃止、介護・医療連携推進会議の開催方法・頻度の緩和、ターミナルケア充実と訪問看護体制強化加算の要件、名称の変更、サテライト看護小規模多機能の創設、若年性認知症利用者受入加算の新設、有床診療所への看多機参入促進策等の2018年介護報酬改定を解説指導!!

開催日	令和元年11月9日(土)	AM9:00～PM0:40
会場	銀座同和ビル2F (HMSセミナールーム)	東京都中央区銀座7-2-22 TEL03(6228)5995
講師	有限会社ホットケアセンター 代表取締役	山根 優子 氏
参加料	【税込】 本体価格 HMS会員 23,760円 (21,600円) (法人・個人会員) 25,080円 (22,800円) (会報誌購読会員) 一般 26,400円 (24,000円) (資料・コピー代含む)	

〈参加のお誘い〉

昨年4月、地域医療構想の整備促進と地域包括ケアの深化・推進が反映した2018年同時改定が施行されました。本セミナーでは、地域包括ケアのキーワード「在宅限界を高める」に貢献するサービスとして最も期待され、地域の在宅ホスピス・ケアの拠点施設となる看護小規模多機能の効果的な開設運営の進め方の実際について学んでいただくものです。

講師は、いち早く看護小規模多機能に取り組み、地域包括ケア推進の看護小規模多機能の全国モデルとして理想的な運営を行われ、本年8月「看護小規模多機能型居宅介護開設と運営の実際」を出版されました。またご講演では毎回とても分かり易く実践的と大好評の有限会社ホットケアセンター代表取締役 山根優子先生です。

どうぞ、この機会に、看護小規模多機能の事業化を考えられる経営トップ、経営幹部他、訪問看護ステーションや看護小規模多機能管理者の皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム

I. 2018年同時改定と看護小規模多機能の方向

- ・2018年同時改定の概要と看護小規模多機能の改定ポイント

II. 有限会社ホットケアセンターの事業概要

- ・訪問看護ステーション起業からの沿革と看護小規模多機能事業化

III. 地域包括ケア推進と看護小規模多機能の将来

- ・地域包括ケア実現に貢献する在宅看護事業の需要拡大と整備促進
- ・地域包括ケアシステム構築に向け急がれる看護小規模多機能の事業化

IV. 看護小規模多機能の基準(施設・人員・運営)

- ・看護小規模多機能の指定要件・施設整備・人員配置・運営等の基準

V. 効果的な看護小規模多機能の開設準備とその進め方

- ・看護小規模多機能開設と事業構想・看護小規模多機能の公募と行政対応
- ・事業計画作成(立地選定、資金計画、収支計画、建築、備品計画、医療連携、地域広報と利用者確保計画、職員採用計画、教育研修計画、各種帳票計画、他)

VI. 看護小規模多機能の運営管理と人材育成

- ・看護小規模多機能のオープニングと内覧会
- ・開設後の効果的な運営管理と帳票記録、報酬の完全算定と実地指導対策
- ・安定した利用者確保と健全経営の進め方、人材育成の進め方

〈キリトリ線〉

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。				※無料個別相談・CD受講希望・出席+CD(CD代:税込6,600円)の方は☑を付けて下さい。			
1	11/9	地域包括ケア推進に対応した看護小規模多機能事業化セミナー		☐	☐	☐	
2	11/9	“和田博隆”の地域包括ケアを実現する訪問看護事業の経営強化と定巡事業化と経営戦略セミナー		☐	☐	☐	
住所	〒			※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ			
フリガナ 施設名							
TEL	FAX						
e-mail	※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @						
参加者氏名	所属	役職		参加者氏名	所属	役職	

輝くリーダーのための接遇指導者養成講座 2日間コース

医療・福祉現場接遇のパイオニア『雨宮恵美』がおくる…

輝くリーダーのための 接 遇 指 導 者 養 成 講 座

～看護、介護、コメディカル、事務等の現場リーダーは、重要な「現場の接遇指導者」
接遇指導者に求められる接遇の理念・知識・技術とリーダーシップを実践的に学ぶ～

東京会場	令和元年 11月27日(水) PM1:00～PM6:00	東京会場	令和2年 3月11日(水) PM1:00～PM6:00
	11月28日(木) AM9:00～PM5:00		3月12日(木) AM9:00～PM5:00
銀座同和ビル2F(HMSセミナールーム) 東京都中央区 銀座 7-2-22 TEL 03(6228)5995		銀座同和ビル2F(HMSセミナールーム) 東京都中央区 銀座 7-2-22 TEL 03(6228)5995	

講 師 保健・医療・福祉サービス研究会 接遇トレーナー・教育コンサルタント 雨宮 恵美 氏

【税込】 本体価格
参 加 料 HMS会員 26,334円 (23,940円) (法人・個人会員)
27,797円 (25,270円) (会報誌購読会員)
一 般 29,260円 (26,600円) (資料コピー代含む)

※テキスト「新・接遇の心と技術」【定価2,200円(税込)】をご持参下さい。
お持ちでない方は、当日会場にて3割引で販売させていただきます。

〈参加のお誘い〉

現場リーダーの皆さん、輝いていますか？リーダーが輝かなければスタッフや組織の輝きはありません。病院・施設は、病む患者様や障害で苦しむ方々が治療やケアサービスを受けられるところで、特別の対人援助サービスです。それだけにサービスの質(精度の高い治療やケア)と同時に、最良の心の援助が求められます。本講座は、長年に渡り、病院・施設現場におけるサービスあり方を現場の方々と一緒に研究し、実践指導してきた「雨宮恵美」が、現場リーダーが生き生きと輝き、医療介護に携わるスタッフ一人ひとりに、社会人として、医療・福祉人として、求められる接遇対応の理念・知識・技術の指導ノウハウとリーダーシップを体験的に学んで頂くものです。どうぞこの機会に、スタッフ指導に取り組まれる現場リーダーの皆様方多数のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム

1日目	PM 1:00 ～ PM 6:00	I.大変革する医療・福祉情勢とこれからの患者(利用者)サービス～講義～ ①社会保険費抑制策と本格的なサバイバル時代への自覚と対応 ②患者様(利用者様)に選ばれる病院・施設と職員の資質 ③CS(顧客満足)がキーワードの時代 II.接遇指導者の重要性とその役割～講義～ ①職員個々の資質の向上 ②組織全体の意識改革 ③継続性のある実務研修 ④OFF・J・T→O・J・T→自己啓発・相互啓発 III.接遇応対トレーニングの基本～講義・ロールプレイング～ ①接遇対応への自己確認 ②正しい敬語とくびりのある話し方 ③温かみのある表情・笑顔のトレーニング ④感じのよい動作・態度 ⑤好感をもたれる身だしなみ IV.接遇応対トレーニングの実践1～講義・ロールプレイング～ ①最も効果的なロールプレイング法とその指導のすめ方 ②朝礼ミニ研修の重要性とすめ方 ③患者様(利用者様)別接遇ポイント ④苦情・判断に迷う場面の対処法とトレーニング
	AM 9:00 ～ PM 5:00	I.接遇応対トレーニングの実践2～ロールプレイング・ディスカッション～ ①部門別接遇応対トレーニング 医師、看護、栄養、調理、検査、薬剤、リハビリ、受付、会計、介護、デイクア、相談、指導、その他 ②電話応対トレーニング 電話応対のマナーと応対用語、電話の受け方、かけ方、用件の聞き方、取り次ぎ方 ③来客応対トレーニング 挨拶、名刺の受け方・渡し方、エレベーター、階段、ドアの開閉、席順とすめ方、紹介のしかた、お茶の出し方、その他 ＊場面ごとの徹底訓練と質疑応答 II.接遇インストラクターに求められる資質と心構え～講義～ ①指導育成の基本 ②職業人としての信頼感 ③親しみをもたれる人間性 ④動機づけと育成努力 ⑤インストラクター自身の生きる姿勢 III.まとめ～生き方美人を目指して～ 質疑応答

〈キリトリ線〉

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。 ※無料個別相談・CD受講希望・出席+CD(CD代:税込6,600円)・書籍希望の方は☑を付けて下さい。							
1	11/10	病院における本格的な在宅医療機能の拡大強化と事業展開の具体策セミナー			☐ 無料個別相談	☐ CD受講希望	☐ 出席+CD
2	☐ 11/27・28 ☐ 3/11・12	輝くリーダーのための接遇指導者養成講座(2日間コース)			☐ 新・心と技術()冊		
住 所	〒			※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ			
フリガナ 施設名							
T E L	F A X						
e-mail	※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @						
参 加 者 氏 名	所 属	役 職	参 加 者 氏 名	所 属	役 職		

病院における本格的な在宅医療機能の拡大強化と事業展開の具体策セミナー

在宅医療の機能強化は、民間中小病院の重要な生き残り策!

地域包括ケア時代の病院経営の抜本改革と 強力な在宅医療部設置と事業展開の具体策

～若くて在宅医療に情熱のある医師の確保のノウハウから
診療科別の在宅医療の事業展開と事業収支を徹底解説～

◎社会が変わり、疾病が変わり、医療提供体制が変わる!! 超高齢社会の病院病床稼働は、在宅療養の患者の保有数が左右する時代に!! 急性期、回復期、慢性期病床も拡大する病院ベッドの空床!!病院淘汰の時代に地域の在宅療養ベッドの拡大で効果的に病院経営を支える!!

開催日 令和元年11月10日(日) AM9:00～PM0:40

会 場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22
(HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

講 師 保健・医療・福祉サービス研究会 在宅医療事業部講師
医療法人社団永生会 特別顧問 中村 哲生 氏

【税込】 本体価格
参 加 料 HMS会員 23,760円 (21,600円) (法人・個人会員)
25,080円 (22,800円) (会報誌購読会員)
一 般 26,400円 (24,000円) (資料コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

日本の社会は、戦後の人口ボーナス、高度成長、感染症の時代から、成人病(生活習慣病)やバブル後の失われた 20 年を経て、今日、世界一の超高齢化と共に、多くの患者が介護を要する時代を迎えています。そこで、国は、医療資源の全体最適化(過不足正)のために地域医療構想を進め、病床再編、病床削減改革を進め、一方で地域包括ケアの在宅限界を高め、在宅での暮らしを続けられるよう、在宅医療・介護の拡充と効果的な連携を目指しています。そこで、本セミナーでは、将来、開業医師の高齢化に伴う在宅医療の縮小を踏まえ、民間中小病院における在宅医療部の設置と、その事業展開の具体策を学んでいただくことを目的に企画しました。講師には、我が国の在宅医療の草分けとして、在宅医療事業で様々な業績を築いてこれ、近年、医療法人社団永生会をはじめ、民間中小病院での在宅医療部の設置拡充で大きな成果を築いてこれている医療法人社団永生会特別顧問の中村哲生氏を招き、その運営ノウハウと具体策を指導いただきます。どうぞ、在宅医療を新たな武器として地域展開を考えられる民間中小病院のトップ並びに経営幹部の皆様方多数のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム

I. 2020年診療報酬改定の最新動向とその行方

- ・中経協における在宅医療分野の議論の論点
- ・在宅医療に関する報酬改定の見通しとその準備対応策

II. 社会が変わり・疾病が変わり・医療提供体制が変わる

- ・世界一の超高齢社会で多死社会を迎えた日本
- ・生活習慣病+要支援・要介護高齢者の患者が中心
- ・多くの患者が高齢者でほぼ在宅療養で時々入院
- ・地域包括ケアでは在宅限界を高めることが医療・介護の使命に

III. 我が国の在宅医療市場と病院における在宅医療部設置の具体策

- ・高まる在宅医療需要と在宅医療提供体制の課題
- ・開業医師の高齢化と今後予想される在宅医療提供の限界
- ・入院病床を有する病院における在宅医療提供の優位性と必要性
- ・病院における在宅医療部設置の実践事例と地域展開並びに増利増収の成果
- ・在宅医療に従事する医師の招聘と多職種協働による在宅医療チームの編成

IV. 在宅医療制度・報酬の仕組みと算定の具体策

- ・在宅医療制度・報酬の過去・現在・未来
- ・在宅療養支援診療所・病院の届け出と活動の実態
- ・末期がん患者・非がん患者の在宅でのターミナルケア
- ・往診・訪問診療の報酬体系と各種加算の算定
- ・一般居宅・高齢者住宅・GH・介護施設などの在宅医療報酬の算定

IV. 在宅医療の将来展望と今後の経営戦略

- ・2040年に向けた在宅医療の将来を展望する
- ・地域オンラインワンを築く診療科別在宅医療提供構築とその展開

譚 雪莉(タン・シェリ)先生 特別講演会

日本のリハビリ関係者が想像を絶する取り組みです！

台湾の民間施設「重健楽活護理之家」のリハビリテーションは、 国内外で話題を呼び視察が絶えない!!

～日本のリハビリテーション病院、介護施設関係者が現地に訪れ、独自の取り組みとアウトカムに驚愕!!

八千代会における回復期リハビリをはじめ、生活期(居住施設・通所・訪問)の継続リハビリの実践に学ぶ!!～

開催日 令和元年11月12日(火) PM1:00～PM5:30

会場 『メリィホスピタル&メリィデイズ』研修室
広島市安佐南区大塚西3丁目1番20号 TEL 082-849-2300

対象 回復期リハ・老健施設の医師・セラピスト
看護師・介護福祉士・経営幹部

定員 100名

参加料 HMS会員・一般全て 6,000円(税込)



〈譚 雪莉先生プロフィール〉

1961年 台湾台中市に生まれる
1981年 輔英醫事護理専門学校卒業
1992年 2月高雄市に東海老人ホーム(介護付)を開設
1996年 7月高雄市に瑞豐老人ホーム(介護付)を開設
2002年 9月医療技術習得のために上海交通大学医学科入学
2007年 上海交通大学医学科卒業、同年、神経内科学大学院入学
2010年 神経内科学大学院卒業 同年上海瑞金醫院、第六人民醫院、
瀘灣中心醫院、徐匯中心醫院等での臨床経験。
2012年6月 急性期病院から受け入れる回復期リハビリテーション
専門介護施設重健楽活護理之家を開設。現在に至る。

専門は麻酔及びリハビリテーションで、通算35年を超える医療・介護
専門職の経験を有する。

重健楽活護理之家は、開設以来、高い専門性と独自の工夫されたリハ
ビリテーション治療ノウハウで成果を上げ、大きな反響を呼ぶと同時に、
国内外からの視察が多い。日本から訪れるリハビリ関係者もその画
期的な取り組みに驚愕。

運営は常にリハビリテーション治療ノウハウをよりシステム化し、エビデ
ンスベースで誰でも運営できる方法を実現した。最近では大手IT企
業とコラボし、IT化したリハビリテーション手法を進めている。

プログラム

PM1:00 ▼ PM3:30	I.特別講演 「台湾のリハビリテーション医療の現状と 成果を上げる民間リハビリ治療の実際」 重健楽活護理之家 院長 譚 雪莉氏
	～休憩10分～
PM3:40 ▼ PM5:00	II.実践報告 「メリィホスピタルにおけるリハビリテーションの実際」 ■ 在宅生活を見据えたリハビリテーション体制 医療法人八千代会グループ メリィホスピタル 課長 上原 政一氏 ■ 在宅生活を見据えたリハビリテーション体制 医療法人八千代会グループ メリィホスピタル リハビリ統括部長 櫻井 謙治氏
PM5:00▶PM5:30	III.全体質疑・全体討論

----- 〈 キ リ ト リ 線 〉 -----

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

11/12		譚 雪莉(タン・シェリ)先生 特別講演会			
住所	〒				
フリガナ 施設名					
TEL			FAX		
e-mail	※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @				
参加者氏名	所 属	役 職	参加者氏名	所 属	役 職

※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。

振込名義 ()

●振込先

三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162

●名義

カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ

『百聞は一見にしかず!』広島市安芸高田市にある八千代病院(511床)は、地域医療構想に対応し、広島市安佐南区にグループの新たな中核拠点として病床移転し、メリィホスピタル(199床 内地域包括ケア病棟50床、回復期リハ49床、医療療養病床100床)と病棟の上にサ高住メリィデイズ(204戸)を合築、1階にはショップ、メディカルフィットネス、カフェ、多文化共生社会の拠点が広がる!!

多文化共生社会の実現をめざし、病院・サ高住・フィットネス・店舗合築の複合施設を視察

病院と住まいの合築で地域包括ケアを実践する 『メリィホスピタル&メリィデイズ』を現地で体感

～医療法人を中核に躍進を続ける八千代会グループは、昨年実績で年売上が約80億円、総職員数1375人を有し、病院、介護事業施設の他、シティホテルを思わせるメリィハウスシリーズの高齢者住宅の総数は9棟(1318戸)、95%の稼働率を誇る～

開催日 令和元年11月13日(水) AM10:00～PM4:30 **定員** 先着20名

集合場所 『メリィホスピタル&メリィデイズ』研修室
広島市安佐南区大塚西3丁目1番20号 TEL 082-849-2300

対象 病院、介護施設、高齢者住宅の経営者、経営幹部、
建築設計・デザイン、コンサル、金融機関、その他

参加料

【税込】	本体価格	
HMS会員	28,215円	(25,650円) (法人・個人会員)
	29,783円	(27,075円) (会報誌購読会員)
一般	31,350円	(28,500円) (資料・飲食代含む)

〈参加のお誘い〉

八千代会グループは、1992年広島県安芸高田市に八千代病院を開院以来、「おもてなしの心」を理念に地域の高齢者医療・介護・住まいサービスに情熱的に取り組んでまいりました。その結果、地域住民に絶大な信頼を築くと共に、大きく成長発展してまいりました。しかし、2040年に向けた二次医療圏の医療介護需要の激変を見据え、2017年には511床ある八千代病院の病床の一部を広島市安佐南区に新築移転し、機能分化のための病床再編転換を行う事業構想を練り上げました。そして、昨年4月総事業予算83億円をかけた『メリィホスピタル&メリィデイズ』が堂々オープンしました。病床再編の内容は、新病院メリィホスピタル(199床:地域包括ケア病棟50床、回復期リハ病棟49床、医療療養病床100床)と残った八千代病院を有床診療所12床と介護医療院300床に転換を行うなど、全国に例のない画期的な取り組みです。そこで、本視察ツアーでは、多文化共生社会をめざした病院・サ高住・店舗の合築型の『メリィホスピタル&メリィデイズ』の事業構想から、建築デザインや経営戦略を現地で学ぶと共に、全国のサ高住、有料老人ホームの空室が目立つ中に、常に95%の稼働を誇るメリィハウスシリーズ(サ高住9棟)のシンボルであるメリィハウス西風新都を見学していただくものです。どうぞ、新病院や高齢者施設の建設、病床機能の再編、転換などを考えられる皆様方のご参加をお待ち申し上げます。



『メリィホスピタル・メリィデイズ』外観



『メリィホスピタル・メリィデイズ』外来受付



会員制メリィ・メディカルフィットネス

研修 ツアー ア フ ロ グ ラ ム	AM9:50 ▼ AM10:00	<現地集合>『メリィホスピタル&メリィデイズ』研修室 ① 視察研修ツアーオリエンテーション	
	AM10:10▶	② 挨拶 八千代会グループ 事務統括 新家 光晴 氏	
	AM10:20 ▼ AM11:00	③ 講演「地域包括ケアにおけるメリィホスピタル&デイズの役割」 メリィホスピタル院長 倉岡 敏彦 氏	
	AM11:00 ▼ PM0:00	④ 施設見学 I ・メリィホスピタル 外来部門:メリィショップ、メリィフィットネス・メリィコミュニティ、高麗カフェ、西広島日韓親善協会 病棟部門:サービスステーション、リハビリテーション、病室他 ・メリィデイズ	
	PM0:00▶	昼食休憩(60分) 食事後移動	
	PM1:10 ▼ PM2:10	⑤ 施設見学 II ・メリィハウス西風新都 介護付有料老人ホーム・住宅型有料老人ホーム	
	▶PM2:25	移動 休憩(15分)	
	PM2:25 ▼ PM3:50	⑥ 講演「メリィハウスシリーズにおける高品質サービス提供と経営戦略」 メリィホスピタル 看護部長 浜崎 忍 氏 メリィホスピタル 事務長 稲水 秀行 氏 メリィデイズ 管理者 吉原由美子 氏	
	PM4:00▶PM4:30	⑦ 全体質疑・全体討論	
	PM4:30	⑧ 挨拶 八千代会グループ副理事長 姜 慧 氏	
	PM4:30	現地解散	

〈キリトリ線〉

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

11/13		【広島市】八千代会グループ メリィホスピタル&メリィデイズ視察ツアー			
住所	〒				
施設名	フリガナ				
TEL	FAX				
e-mail	※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @				
参加者氏名	所属	役職	参加者氏名	所属	役職

※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。
振込名義 ()
●振込先
三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162
●名義
カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ

『百聞は一見にしかず!』 本年4月1日、新たな在留資格の特定技能がよいよスタート!!
 新たな選択肢と長期在留が可能に!! 介護福祉士の国家試験でダントツの合格率を誇るベトナムの優秀な人材をいかに採用するか!!

明るく素直で向学心旺盛な技能実習生や留学生に期待… 質の高いベトナム人介護人材確保に向けて現地を視察!!

～技能実習生、留学生、EPA、特定技能の選択肢とは!! しっかりした経営方針で外国人介護人材の採用、育成、定着をめざす～

面接を希望される方は、お気軽にご相談ください。現地送出機関で介護技能実習候補者を募り面接を行います。尚、指定の監理団体があれば同伴できます。求人票は開催日の2か月前までに提出が必要です。インターンシップ受け入れ希望にも対応!!

開催日 令和元年11月24日(日)～11月28日(木)



亀の塔で有名な観光地のホアンキエム湖



Hanoi Daewoo Hotel (宿泊ホテル)



日本の介護福祉士の資格取得をめざすベトナムの若者

〈参加のお誘い〉

今日、我が国は危機的な介護人材不足を迎えております。そして今後さらに状況は悪化し深刻な事態になることは必至です。従来の外国人介護人材受け入れスキームのEPA、留学生、技能実習生の外に、2018年12月8日新たな在留資格(特定技能)創設する出入国管理法改正法案が成立、2019年4月に施行されました。そこで、外国人介護人材採用を成功するには、まず、送り出し国の現地に訪れ、文化や習慣、送出機関の教育体制、日本で介護の仕事をする優れた人材の選別と共に、国内の適切な受け入れ体制の整備が鍵となります。

本視察ツアーでは、親日国であるベトナムの送出機関、日本語学校、大学看護学科、老人ホーム、医療機関を視察すると共に、日本の介護職をめざし、日夜10時間以上の日本語学習や看護介護を学んでいる学生との交流や面接を行い、直に学生の想いや日本語習得レベルを把握していただくものです。そしてまた本視察のもう一つの魅力は、大阪市に拠点を持つ青山メディカルグループがハノイに現地法人JVMCHRを設立し、将来延べ1000名の留学生(N2取得、介護福祉士取得)の教育・受入・採用・定着について学び、さらにベトナムに有料老人ホームを建設し、日本で育った優秀な介護人材をベトナムで再雇用する循環システムなど、画期的なビジョンと経営戦略についても学べることです。どうぞ、危機的といわれる介護人材問題の打開のために外国人介護人材の採用をお考えの皆様方(経営トップ・幹部・人事・受け入れ現場責任者)のご参加をお待ち申し上げます。

	日 程	都 市	時 間	交通機関	行 程	宿泊
1日目	11月24日(日)	成 田 ハノイ	15:00 16:00 16:30 17:30 18:30	VN311 バ ス	航空機にて成田・中部・関西・福岡空港よりベトナムハノイへ ※ノイバイ空港にHMS田中小池、ガイドがお出迎え ■ ツアー結団式 (視察オリエンテーション、参加者自己紹介) ■ 講演「ベトナムの歴史・政治・経済・社会保障について」 ～医師・看護師養成の教育制度と 日本への介護人材輩出の可能性～ 【講師】トドロー日本語センター 校長グエンヴァンハオ氏 ■ ウェルカム交流会・夕食(ベトナム料理) 食事後、Hanoi Daewoo Hotelへ移動、チェックイン	ハノイ
2日目	11月25日(月)	ハノイ	8:30 9:00 12:00 13:40 14:40 17:30 18:30	バ ス	ホテル出発 ■ ドンロー日本語センター 視察 授業・実習、学生との交流とハオ先生とのディスカッション ■ 昼食(ベトナム料理) ■ 講演「青山メディカルグループにおける外国人介護人材採用」 ～高品質の外国人介護人材確保と留学生・技能実習生の受け入れの進め方～ 【講師】関西医療介護協同組合 事務局長 朝賀 洋史 氏 JVMCHR福富コンサルティングセンター視察 一斉実習生との交流 ■ 自由行動 ホアンキエム湖周辺 散策 ■ 夕食(ベトナム料理) 食後ホテルへ	ハノイ
3日目	11月26日(火)	ハノイ	8:00 9:00 12:40 14:30 17:00 18:00 19:30	バ ス	ホテル出発 ■ 「ホアンロン人材派遣株式会社教育訓練センター」視察 ■ 送出機関「ホアンロン人材派遣株式会社」本社視察 ■ 昼食(ベトナム料理) ■ 仁愛老人ホームに愛介護士育成センター視察 ～会議・夕食会場へ移動～ ■ プレゼンテーション 「送出機関・監理団体・登録支援機関のミッションと役割とは」 ■ 視察ツアー参加者ディスカッション 「外国人介護人材受け入れの成功に向けて」 ～各機関(送出機関、監理団体、実習実施者)の在り方とは～ ■ 夕食(ベトナム料理) 食後ホテルへ	ハノイ
4日目	11月27日(水)	ハノイ	8:00 9:00 11:30 13:30 14:30 18:00 19:30 21:30	バ ス	チェックアウトを済ませホテル出発 ■ 送出機関「LEESCO株式会社」訪問 授業・実習、ディスカッション、学生との交流 ■ 昼食(ベトナム料理) ■ フェニカ大学看護学科 視察 大学説明、校内見学、看護学科授業見学・学生との交流 ■ 自由行動(※送別会)ハノイ市内散策(ホーチミン街・寺・市場) ■ ベトナム視察ツアー修了報告会(ツアー総括) 「ベトナム視察ツアーで得られたこと」 ～今後の外国人介護人材採用に向けて～ ■ ツアー終了交流会～旅をともにした仲間と大いに語ろう～ ノイバイ国際空港へ移動	機 内
5日目	11月28日(木)	ハノイ 成 田		VN310	深夜便にてご帰国の途へ 日本へ到着 成 田→[VN310] 00:25発 07:00着 中 部→[VN346] 00:15発 06:30着 関 西→[VN330] 00:45発 06:40着 福 岡→[VN356] 01:55発 07:20着	
視察参加料		定員20名 2人部屋利用 242,000円 1人部屋利用 260,000円 ※催行人数※13名 ※ビジネスクラスを希望の方は、別途追加料金となります。早めにお申し込みください。 食事はツアー参加料にすべて含まれています。但し、飲み物と追加料理は自己負担となります。 ※含まれるもの航空運賃・ホテル代・食代・専用バス・日本語ガイド現地コーディネート費用				
利用航空会社		VN:ベトナム航空		利用ホテル		Hanoi Daewoo Hotel

※出発と到着以外の表記時間は全て現地時間です。

※航空会社の時刻改正または現地のやむを得ない事情により、日程や見学先が変更される場合があります。予めご了承ください。

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

11/24～11/28 【ハノイ】外国人介護人材ベトナム視察 <3泊5日>

お申し込み締切 11月8日(金)

住 所	希望の発着空港にチェックを入れてください。		
	発 着	☐ 成田 ☐ 中部 ☐ 関西 ☐ 福岡	
団体名	視察参加料は請求書送付後指定口座へお振込みください。 尚、海外渡航費には消費税は課税されません。		
T E L	F A X	e-mail	
参加者氏名	氏名ローマ字	役 職	希望される方にチェックを入れてください。
			☐ エコノミー ☐ ビジネス ☐ 2人部屋利用 ☐ 1人部屋利用
			☐ エコノミー ☐ ビジネス ☐ 2人部屋利用 ☐ 1人部屋利用
			☐ エコノミー ☐ ビジネス ☐ 2人部屋利用 ☐ 1人部屋利用

障がい者事業の新規事業化と効果的な運営管理実践セミナー

「地域共生社会」の実現のために進む医療・介護・障害一体改革の目標とは…

障がい者事業の立ち上げと 運営管理・経営の実務

～医療・介護と切り離せない障がい者福祉事業の新規事業の効果的な立ち上げに
必要な制度、報酬の理解から開設運営の実践ノウハウを先進優秀施設の実践に学ぶ～

◎「2016年度版地域包括ケア研究会報告書」～2040年に向けた挑戦～が示した「地域共生社会」の実現と地域包括ケア連携推進法人創設の方向とは!! 医療・介護・障害の統合をめざした地域包括ケアシステム構築競争に打ち勝つための切り札、障がい者福祉事業の参入と事業化の具体策を学ぶ!!

開催日 令和元年11月29日(金) PM1:30～PM5:30

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22
(HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

講師

保健・医療・福祉サービス研究会 医療介護事業経営指導講師
ウェルフェア・J・ユナイテッド株式会社 代表取締役社長 **本間 秀司氏**

社会福祉法人四ツ葉会 理事 **松岡 康弘氏**

社会福祉法人征峯会 理事長 **渡辺 和成氏**

参加料 HMS会員 24,750円 (22,500円) (法人・個人会員)
一般 27,500円 (25,000円) (資料コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

2016年7月、厚生労働省は「地域共生社会」という新しい地域福祉の概念を公表、大臣直轄でその実現に向けた検討をスタートしました。共生社会は、「高齢者・障害者・子どもなど全ての人が、1人ひとりの暮らしと生きがいを、ともに創り、高め合う社会」と定義されている。現在、政府は高齢者を地域で支えるための「地域包括ケアシステム」の構築を推進していますが、共生社会のコンセプトが法制化されたことにより、地域包括ケアシステムは共生社会に包含されてゆきます。そして、介護・育児・障害・生活困窮などに対応した包括的な相談システムが必要となり、2020～25年をめどに全国の市町村で体制づくりを進められ、地域包括支援センターなどが、その役割を担う見通しとなっています。

共生社会の中では、障がい者は地域で支えることを求め、その役割を福祉事業者が先頭に立てて行うことを求めています。しかし、現実には厳しく、障がい者の数と事業者の数はアンバランスで、その差は広がる一方です。今、医療と介護事業を行っている事業者からの障がい者事業への参加が望まれております。WJUIは、WJUIのお客様法人とともに、障がい者事業の姿をありのままお届けし、法人の使命と責任とともに、法人にとっては大きな成長のチャンスでもあることをお伝えできればと考え企画しました。多くの皆様にご参加いただき、地域貢献と事業がバランスすることができ障がい者事業にご興味をお持ちいただければ幸いです。多くのご参加をお待ちしています。 本間 秀司

プログラム

I. 障がい者事業について

- ・今、なぜ、障がい者事業なのか
- ・共生社会と障がい者事業
- ・障がい者事業の将来について
- ・障がい者事業の立ち上げ・運営・経営

II. 社会福祉法人四ツ葉会の障がい者事業

- ・四ツ葉会の活動
- ・障がい者事業の内容
- ・今後の戦略

III. 社会福祉法人征峯会の障がい者事業

- ・征峯会の活動
- ・障がい者事業の内容
- ・今後の戦略

IV. Q&A

地域共生社会に躍進する社会福祉法人の経営戦略セミナー

経営は、2025年モデルの次のターゲットを目指し動きだしている。

我が国の最大の難関「2040年モデル」の克服と 地域共生社会の時代に生き残る社会福祉法人の経営

～政策のメインストーム「地域共生社会」と試合のルール「2040年モデル」～

開催日 令和元年11月29日(金) AM9:00～PM0:40

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22
(HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

講師 保健・医療・福祉サービス研究会 医療介護事業経営指導講師
ウェルフェア・J・ユナイテッド株式会社 代表取締役社長

本間 秀司氏

参加料 HMS会員 23,562円 (21,420円) (法人・個人会員)
一般 26,180円 (23,800円) (資料コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

先日、大成功している社会福祉法人の理事長とお話をしていました。理事長は、「我々は、ただ、施設をつくりお年寄りを受け入れて、一生懸命お世話をすればよかった。ほんと、それだけ。小規模多機能やら在宅事業やら、難しい話はせんでよかった。入っているお年寄りとも距離が近かった。もう、今は、何もかもが難しく分らないわ、本間さん。」と。また、「この子(息子さん)らは、大変やわ。いまの時代に理事長やれて言われたら、私はようせんわ。」とも。その通りだと思います。今のままだけでも行ければいいのですがそうも行きません。時代はすでに2025年モデルの次の時代を標榜し、政策のメインストリームを「地域共生社会」とし、経営については「2040年モデル」が示されました。また、医療とは、地域医療構想が政策の柱になり、各地では自治体病院系を中心に地域医療連携推進法人による再編が進みます。医療で起こることは福祉でも必ず起こります。

これから各地の社会福祉法人が生き残る(勝利者)条件が出揃った今、現場で多くの社会福祉法人の経営に関わっている者として、関係者の皆様にお話をさせていただきたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。 本間 秀司

プログラム

I. 政策のメインストリームである地域共生社会と社会福祉法人

- ・地域共生社会について
- ・社会福祉法人の役割
- ・地域共生社会と社会福祉法人の事業戦略

II. 試合のルールブック2040年モデル

- ・2040モデルについて
- ・2040年モデルの中で生き残る条件
- ・社会福祉法人の合併・統合がどのように進むか

III. 勝利者でいるための条件

- ・職員はどのように集めるか
- ・収支はどのように改善するか
- ・事業は何をするか
- ・人はどのように育てるか
- ・ポジショニングはどうするか

IV. Q&A・ディスカッション

お申込み日 月 日

〈キリトリ線〉

(FAX.03-6228-5996)

*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。								※無料個別相談・CD受講希望・出席+CD(CD代:税込6,600円)の方は☑を付けて下さい。									
1	11/29	地域共生社会に躍進する社会福祉法人の経営戦略セミナー						☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
2	11/29	障がい者事業の新規事業化と効果的な運営管理実践セミナー						☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
住所		〒						※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ									
フリガナ 施設名																	
TEL		FAX															
e-mail		※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @															
参加者氏名		所属		役職		参加者氏名		所属		役職		参加者氏名		所属		役職	

“酒井麻由美”の2020年診療報酬改定に向けた“先手必勝”の準備と対応策セミナー

病床機能別の経営改善の進め方と2020年診療報酬改定をズバリ展望する…

年末取りまとめ2月答申に向けた 2020年診療報酬改定と病院経営戦略

～厚生労働省が2035年までにめざすパラダイムシフトは、質の改善・アウトカムによる評価への転換・当事者による規律・ケア中心からケア中心・発散から統合へ。新時代へ向かう医療を展望する～

◎2018年診療報酬改定に織り込まれたメッセージと経済財政諮問会議等の提言を踏まえた2020年診療報酬改定の展望とは!! 医療介護の融合ををめざす地域包括ケア推進に、医療介護制度・報酬に精通した酒井麻由美氏が早期準備と新たな病院経営戦略を徹底解説指導!!

開催日 令和元年11月30日(土) PM1:30～PM5:00

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

講師 保健・医療・福祉サービス研究会 診療介護報酬指導講師
株式会社リンクアップラボ 代表

酒井 麻由美 氏

参加料 HMS会員 23,562円 (税込) (21,420円) (本体価格) (法人・個人会員)
24,871円 (22,610円) (会報誌購読会員)
一般 26,180円 (23,800円) (資料コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

2020年度診療報酬改定に向け、中医師の議論が始まりました。改定のスケジュールとしては、夏までに、横断的な全体事項の議論が進められ、夏以降に事業者団体とのヒアリングや個別事項の議論が進められ、10月後半以降議論も佳境を迎え、12月中旬以降に意見のとりまとめ、2月初旬から中旬にかけて答申が行われる見通しです。そこで本セミナーでは、医療・介護の融合時代の到来に備え、医療・介護連携の重要性を説き、医療介護制度・報酬に最も精通し、今や全国の医療介護事業経営者に大きな信頼を築いているリンクアップラボ代表の酒井麻由美氏をお迎えし、2018年診療報酬改定のメッセージから見てくる2020年診療報酬改定を展望し、早期準備対応と共に、成長発展する今後の病院経営戦略についてご指導いただきます。どうぞ、病院経営トップをはじめ経営幹部、医事課、コ・メディカル部門の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム

I. 2020年診療報酬改定予測と2025年に向けてのメッセージ

- ・2018年改定から次回改定に向けたメッセージを読み解く
- ・2021年の診療報酬改定内容予測 ・メッセージは予防医療と在宅医療とアウトカムへの対応
- ・地域医療構想の進捗状況と今後のゆくえ

II. 病棟別対応策⇒病床機能別の対応策

- ・病棟再編の検証と具体 ・稼働率向上に向けての対応、地域連携強化策(法人内、法人外)
- ・急性期一般(DPC含む)、地域一般 ・回復期リハビリテーション病棟
- ・地域包括ケア病棟 ・医療療養病棟 ・介護医療院
- ・その他(特定入院料：障害者病棟、特殊疾患病棟、緩和ケア病棟、他)

III. 外来機能再編の具体策

- ・タスクシェアによる効率的かつ効果的な外来診療の設定 ・予防医療の取り組み
- ・外来患者増に向けての取り組み事例

IV. 在宅医療のすすめ

- ・在宅医療の仕組みと診療報酬
- ・パラダイムシフトによる外来診療体制の見直しと在宅医療への取り組み
- ・タスクシェア、タスクシフトによる効率的な在宅医療のすすめかた

V. 法人内・法人外連携強化の具体策

- ・地域連携室兼戦略室の設定 ・診療報酬、介護報酬算定を通じた連携強化のすすめかた
- ・患者増、病床・外来機能強化で重要となるのは、広報戦略

VI. 医療・介護連携強化の具体策

- ・医療機関との連携(病棟別：急性期、回復期、慢性期)
- ・他介護事業所との連携 ・共生型サービスの検討

“酒井麻由美”の2021年制度・報酬改革に向けた介護事業経営戦略セミナー

サービス別(居宅・訪問系・通所系・施設系他)の収支向上と制度・報酬改革を展望し、対応の具体策を徹底解説!!

21年制度・報酬改革に向けた準備と “先手必勝”の新たな介護事業経営の実際

～地域医療構想と地域包括ケアの深化・推進に向けさらに進む制度・改革は、究極的には「地域共生社会」の実現をめざして医療・介護・障害融合のための一体改革が行われる～

◎2020年成立をめざし、既に始まった社会保障審議会介護保険部会の次期介護保険制度改正の論点とその対応策はいかに!! 国の財政がますます逼迫する中、厳しい改定が予測される21年制度・報酬改定を展望し、“先手必勝”の経営戦略を策定!!

開催日 令和元年11月30日(土) AM9:00～PM0:30

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

講師 保健・医療・福祉サービス研究会 診療介護報酬指導講師
株式会社リンクアップラボ 代表

酒井 麻由美 氏

参加料 HMS会員 23,562円 (税込) (21,420円) (本体価格) (法人・個人会員)
24,871円 (22,610円) (会報誌購読会員)
一般 26,180円 (23,800円) (資料コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

2021年介護報酬改定まであと2年ありますが、見方を変えれば2年しかないという見方もできます。今日の制度・報酬改革は、2012年に始まった「社会保障と税の一体改革」によるもので、地域医療構想と地域包括ケアの深化・推進を反映した改革となります。そこで、本セミナーでは、医療介護に最も精通し、全国の医療介護事業経営者からの信頼が厚いリンクアップラボ 代表の酒井麻由美氏を迎え、2021年制度・介護報酬改革を展望していただき、業績の改善と共に、サービス別に早期準備と対応の具体策について分かり易く指導いただきます。どうぞ2021年介護報酬改定への対応と“先手必勝”の経営戦略を策定を模索する介護事業経営トップ、経営幹部、管理者の皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム

I. 2021年介護報酬改定予測と2025年に向けてのメッセージ

- ・2018年改定に織り込まれた次回改定に向けたメッセージを読み解く
- ・社会保障審議会介護保険部会における介護保険制度改正の論点
- ・2021年の介護報酬改定内容の予測とその展望

II. 訪問系事業所の収支向上に向けた対応策と次回改定の準備

- ・多職種訪問による在宅介護の質の強化
- ・居宅介護支援、訪問介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、訪問看護 訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導

III. 通所系事業所の収支向上に向けた対応策と次回改定の準備

- ・自立支援と利用者増の対応はサービスの併用、活用
- ・通所介護、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション、小規模多機能、看護小規模多機能

IV. 施設系サービスの収支向上に向けた対応策と次回改定の準備

- ・特定施設、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院

V. 医療・介護連携強化の具体策

- ・医療機関との連携(病棟別：急性期、回復期、慢性期)
- ・他介護事業所との連携
- ・共生型サービスの検討

----- 〈 キ リ ト リ 線 〉 -----

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。				※無料個別相談・CD受講希望・出席+CD(CD代:税込6,600円)の方は☑を付けて下さい。			
1	11/30	“酒井麻由美”の2021年制度・報酬改革に向けた介護事業経営戦略セミナー		☐ 無料個別相談	☐ CD受講希望	☐ 出席+CD	
2	11/30	“酒井麻由美”の2020年診療報酬改定に向けた“先手必勝”の準備と対応策セミナー		☐ 無料個別相談	☐ CD受講希望	☐ 出席+CD	
住 所		〒		※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ			
フリガナ 施設名							
T E L		F A X					
e-mail		※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @					
参 加 者 氏 名		所 属	役 職	参 加 者 氏 名		所 属	役 職

【HMS政策研究集会】 武久洋三先生 特別講演会

2020年診療報酬改定は、2025年改革シナリオが進める地域医療構想と地域包括ケアシステム構築をさらに強力に推進する!!
2025年までの制度・報酬改革で病床機能別(高度急性期・一般急性期・地域包括ケア・回復期リハ・療養病床)の再編転換策とは!!

全国で始まる医療需要激減に加速する病院の統廃合時代を勝ち抜く!! 変化対応する経営トップへの苦言と提言!!

抜本改革を狙う全世代型社会保障改革を見据え 20年改定の重点施策と今後の病床機能別病院経営

～常に医療界を牽引する武久洋三氏が、全世代型社会保障改革をはじめとする、制度・報酬改革と病院経営のあり方を提言する
厳しい医療情勢の中、勝者となり2025年を迎えられる法人、敗者となり迎えられない法人の違いをズバリ徹底解説～

開催日 令和元年12月1日(日) PM2:00～PM5:00

会場 全国町村会館
東京都千代田区永田町1丁目11-35 TEL 03-3581-0471

座長 保健・医療・福祉サービス研究会 代表 田中 優至 氏

講師 一般社団法人日本慢性期医療協会 会長
厚生労働省 社会保障審議会 介護保険部会 委員
医療法人 平成博愛会 博愛記念病院 理事長 **武久 洋三 氏**

参加料

会 員 13,200円(税込)
・HMS会員(法人・個人・購読・メール)
一般(非会員) 19,800円(税込)

※上記参加料には、資料・コピー代を含みます。

〈参加のお誘い〉

政府は、社会保障制度の持続可能性が困難となる2040年に備えるために、全世代型社会保障検討会議(議長=安倍晋三首相)を開き、安倍首相は、「全世代型社会保障改革は最大のチャレンジ」だとし、「少子高齢化が急速に進む中で、これまでの見直しや改善にとどまることなく、システム自体の改革を進めていくことが不可欠」としました。検討会議では、厚生労働省が来年の通常国会に上程を予定している介護関連法案、年金関連法案、高齢者雇用安定法改正案も視野に入れ、12月に中間的な取りまとめを行い、その後、来年の「骨太の方針2020」に向けて最終的な意見の取りまとめを行います。なんといっても最大の課題は、給付・負担見直しで、その他に、地域医療構想の実現、医師偏在対策、医療従事者の働き方改革、予防のインセンティブの在り方、短時間労働者に対する被用者保険の適用拡大、年金の受給開始年齢の弾力化、在職老齢年金制度の取り扱い、70歳までの雇用、兼職・副職などが考えられています。加藤勝信厚生労働相は「全世代型社会保障制度の構築は、厚労省の最大のミッション」として、「社会保障制度全体のシステムをトータルに議論」したいとしました。また、政府はこれらに伴い内閣官房に「全世代型社会保障検討室」を設置しました。

そこで、当会では、これらの改革の行方を展望すると共に、注目の2020年診療報酬改定の最新情勢を掌握するために、本年度第3弾となる武久洋三先生特別講演会を開催する運びとなりました。武久先生の歯に衣着せぬ講演は毎回大好評ですが、今回は、中医協の意見の取りまとめ案をもとに重点施策とその影響、さらに厳しさを増す経営環境の中に、加速する病院の統廃合時代に勝ち残る病院経営ノウハウについても、自身の実践事例を交えて講演いただきます。お忙しい中、誠に恐縮ですが万障繰り合わせの上ご参加賜りますようお願い申し上げます。



----- 〈 キ リ ト リ 線 〉 -----

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

12/1		【HMS政策研究集会】		武久洋三先生 特別講演会			
住 所	〒			※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ			
フリガナ 施設名							
T E L		F A X					
e-mail	※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。			@			
参 加 者 氏 名	所 属	役 職		参 加 者 氏 名	所 属	役 職	
				☐ CD受講希望 ☐ 出席+CD【CD代6,600円(税込)】			

【HMS政策研究集会】 「本間秀司先生」経営刷新 特別講演会

減少する医療需要、増加傾向の介護需要、爆発的に増加する障がい需要にどう対応するか!!
医療・介護・障がい事業の経営刷新と『複合・組み合わせ経営』へ挑戦
 ～複合・組み合わせ経営の事業計画を組む力量と実行する力量、そして、資本金が必要。
 2040年に残っている法人の条件とは～

◎目前の2020年診療報酬改定の最新動向から、医療・介護・障がい事業の市場分析から、新時代に対応するための経営刷新の実践事例を紹介!! 2025年の「地域共生社会の実現」に向け求められる医療・介護・障がい事業経営の一体化に対応し、病院経営や介護事業経営が大きく変わる!!

開催日 令和元年12月13日(金) AM9:00～PM0:40
会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995
座長 保健・医療・福祉サービス研究会 代表 **田中 優至 氏**
講師 保健・医療・福祉サービス研究会 医療介護事業経営指導講師 ウェルフェア・J・ユナイテッド株式会社 代表取締役社長 **本間 秀司 氏**

参加料 HMS会員 13,200円(税込) (法人・個人・購読・メール会員)
 一般 19,800円(税込) (資料・コピー代含む)

※午後の「小濱道博先生特別講演会」に参加のお客様でお弁当希望の方は、申込書欄の「お弁当希望」にチェックを入れ、参加料と弁当代の合計金額をお振り込みください。

〈参加のお誘い〉

6月16日のHMS政策研究会でお話をさせていただいた「25年モデルの総仕上げと40年ビジョンを見据えこれからの医療・介護・障がいの経営はこう変わる」は、大変反響をいただき、セミナー終了後、具体的なご相談を多くの医療法人様からいただきました。

病院経営は、これから「複合・組み合わせ経営」を標榜しなければならないと私は考えています。それがやり切れた法人にのみ、2040年モデルの席が用意されるのです。多くの選択肢のうち、どれが自法人、マーケットなどの最適であるか判断することは一人では不可能です。つまり、今までのような、院長先生が獅子奮迅の活躍で乗り切れた時代では無いことがわかります。

一方、介護事業では、2040年：多目的社会の中で生き残りを賭けた試合がすでに開始しています。包括報酬型介護保険事業と包括報酬型生活支援サービスが事業の主役になり、小規模多機能、定期巡回がますます求められます。加えて、8050問題、高齢の親御さんが大切に守って来た障がいのある方々の親亡き後問題が重要になります。

まさにすべてが多目的になり、経営者は多くの選択肢の中で地域包括システムにおける地位の確立を目指さなければなりません。本セミナーでは医療・介護分野における未来像の解説と経営の選択肢の中で自法人が生き残るための道筋の具体策をご説明いたします。

多くの医療介護事業を運営する経営者の皆様のご参加をお待ちしております。 本間 秀司

プログラム

- 「複合・組み合わせ経営」という考え方で事業計画を策定し、2040年モデルの席を確保する。
- 2040年：多目的社会の地域包括ケアシステムの中で、進めるべき事業は何か。
- 小規模多機能と地域包括支援センターと8050問題・高齢の親御さんが守っている障がい者の親亡き後問題。
- これからの経営は、医療法人は地域連携型。介護事業者は相談員・居宅。
- これからの経営に必須な真の本部機能と経営企画室の作り方。
- 経営として財務を読む。現在を管理会計でマネジメントする。
- 働き方改革・同一労働同一賃金への対応の失敗は、法人の存続にかかわる。

*コンサルタント、メディア関係者、会計事務所、税理士事務所などの同業者はご参加をご遠慮ください。

2020年診療報酬改定を見据えた在宅医療の経営戦略セミナー

目前となった2020年診療報酬改定ズバリ展望!! オンライン診療、IoT・AI・ロボット・ICT活用の将来
在宅医療の業績を築く増収・増益対策と2020年診療報酬改定に向けた新在宅医療戦略
 ～30年前から在宅医療の経営マネジメントの草分けとして、在宅医療業界に影響を与え続けてきた中村哲生氏が2025年改革シナリオにおける在宅医療の将来を展望し、地域包括ケアの実現に貢献する在宅医療経営を解説指導～

◎急がれる2025年の地域包括ケアシステム構築を担う在宅医療の整備促進から、居宅、小多機、看多機、能高齢者住宅、特養ホームへの対応策を探る!! 在宅報酬におけるQ&Aや詳細解説するとすると共に、効果的な増収対策を解説指導!! 在宅医療の業績を築く様々な事業経営ノウハウを解説指導!!

開催日 令和元年12月8日(日) AM9:00～PM0:40
会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995
講師 保健・医療・福祉サービス研究会 在宅医療事業部講師 医療法人社団永生会 特別顧問 **中村 哲生 氏**
参加料 HMS会員 23,562円(税込) (法人・個人会員)
 一般 26,180円(税込) (資料・コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

2025年の地域包括ケアシステム構築をめざし制度・報酬改革が進められ、これまで地域包括ケア診療料や地域包括ケア病棟等が創設されましたが、やはり、地域包括ケアの実現には在宅医療の整備が大きなカギとなります。そのような中、今日中医協では、注目の2020年診療報酬改定の議論が進んでおり、在宅医療における改革の方向が気になるところです。そこで、本セミナーでは、2020年診療報酬改定における在宅医療改革をズバリ展望いただくと共に、在宅医療報酬のQ&Aの詳細を解説し、増収対策から、業績を築く多様な事業展開の実践ノウハウを分かり易く指導いただきます。どうぞ、この機会に在宅医療に携わる経営幹部、在宅医師、看護師、事務職の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム

I. 2020年診療報酬改定の最新動向と最新トピックス

- ・2020年診療報酬改定の中医協の論点
- ・2020年診療報酬改定における在宅医療をズバリ展望
- ・在宅医療に関する最新トピックスと経営戦略

II. 在宅医療の事業化とマーケティング

- ・失敗のない在宅医療の事業構想と事業計画策定
- ・在宅医療におけるマーケティングの効果的な進め方
- ・クリニック：在宅医療専門、在宅療養支援診療所と在宅医療展開
- ・病院：在宅療養支援病院と在宅医療の事業展開

III. 外来・在宅医療報酬の通知・Q&A解説と増収・増益対策

- ・外来医療：初診・再診・指導・処置・検査・処方箋・その他
- ・時間外加算・休日加算・深夜加算・診療情報提供料
- ・主治医機能の強化と地域包括診療料・地域包括診療加算の新要件
- ・在宅医療：往診・訪問診療・在総管(在宅時医学総合管理料)
- ・特医総管(特定施設入居時等医学総合管理料)
- ・訪問看護・訪問リハ(訪問看護ステーション)の新報酬
- ・新設点数完全算定と新設基準の早期届出
- ・新報酬における集合住宅(同一建物)の報酬算定と活動の留意点
- ・有料ホーム・サ高住・グループホーム・特定施設・特養ホーム・その他
- ・ケアマネジャー・訪問看護師・ホームヘルパーとの連携の強化策

IV. 在宅医療における質向上と経営収支、経営改善の進め方

- ・在宅医療の形態別、診療科別単価と経営収支の変化
- ・効果的な在宅患者の獲得と地域広報、在宅医療の専門性と差別化対策
- ・在宅医療の診療録、各種管理料記録の留意点
- ・ICT活用などの業務効率化・省力化促進策

V. オンライン診療と在宅医療におけるIoT・AI・ロボット・ICT活用

- ・加速するオンライン診療、変革する医療のかたち
- ・IoT・AI、ロボット、センサー・ICT活用と在宅医療の将来

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。				※無料個別相談・CD受講希望・出席+CD(CD代:税込6,600円)の方は☑を付けて下さい。			
1	12/8	2020年診療報酬改定を見据えた在宅医療の経営戦略セミナー		☐ 無料個別相談	☐ CD受講希望	☐ 出席+CD	
2	12/13	【HMS政策研究集会】「本間秀司先生」経営刷新 特別講演会		☐ CD受講希望	☐ 出席+CD		
住所	〒 フリガナ 施設名 TEL FAX e-mail ※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @			※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ			
参加者氏名	所属	役職	参加者氏名	所属	役職		
				☐ 12/13 お弁当希望・1個1,620円(税込) (個)			

20年改定の最新動向と急性期病院の経営戦略・戦術セミナー

20年改定の方向性とそれに向けた急性期病院の機能強化策と経営戦略・戦術

～地域医療構想の推進で過去、質より量で拡大したDPC病院のあり方に終焉を告げ、地域のニーズや機能に応じた病床再編を余儀なくされる2025年改革シナリオの総仕上げとは～

◎2020年改定で本格的に絞り込まれる急性期病院!!次期改定に向け平均的な診療実態から在院日数(効率性係数)と診療単価(診療密度)が外れる病院に退出ルール設定を検討!!

開催日 令和元年12月14日(土) AM9:00～PM0:40

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22
(HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

参加料 HMS会員 24,750円(税込) (法人・個人会員)
26,125円(23,750円) (会報誌購読会員)
一般 27,500円(25,000円) (資料コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

2018年度改定で新設された急性期一般入院料1(旧7対1)の看護必要度要件はB項目の認知症、せん妄の評価により多くの病院は新基準をクリアしたと思います。病院が自らの意志でステップダウンが可能な入院料2、3という選択肢も新設しました。今回、強制的に旧7対1は減少しますが、地域医療構想においてワイングラス型を砲弾型に変えるという方針は変わっていません。財務省マターの急性期を絞り込めという方針により2020年改定以降にこれまでの看護必要度基準に加えて、旧7対1ハードルには様々な評価指標導入(チーム医療、アウトカム、プロセス、DPC係数との紐付け等)がなされていくでしょう。

これまでは「質より量」の拡大路線できたDPCですが、いよいよ次回改定に向けて平均的な診療実態から在院日数(効率性係数)と診療単価(診療密度)が大きく外れる病院に退出ルールが検討されます。自院の急性期指標をどのように分析して客観的に判断して、それをどう経営戦略・戦術に落とし込むかについてDPCデータ分析を基に実践のコンサルを行なっている(株)メデュアクトの流石学代表とともに解説いたします。ぜひ、ご参加ください。
工藤 高

プログラム

AM9:00 ▼ AM10:30	I. 2020年改定の方向性とそれに対応した急性期(DPC)病院の具体的戦略・戦術 ～病床稼働率、在院日数、看護必要度、1日入院単価のプライオリティ(優先順位)をどうするのか～ 保健・医療・福祉サービス研究会 診療報酬病院経営指導講師 株式会社MMオフィス 代表・関東学院大学大学院 非常勤講師 工藤 高 氏
AM10:40 ▼ PM0:20	II. データが示す急性期病院の現状の課題と改革の方向性 ～2020年改定を見据えた具体的戦略・戦術を考える～ 株式会社メデュアクト 代表取締役 関東学院大学経営学部・日本大学薬学部非常勤講師 流石 学 氏
PM0:20 ▼ PM0:40	III. 全体質疑・全体討論 保健・医療・福祉サービス研究会 診療報酬病院経営指導講師 株式会社MMオフィス 代表・関東学院大学大学院 非常勤講師 工藤 高 氏 株式会社メデュアクト 代表取締役 関東学院大学経営学部・日本大学薬学部非常勤講師 流石 学 氏

【HMS政策研究集会】

「小濱道博先生」介護保険制度改正 特別講演会

本格的に問われる介護保険制度の持続可能性…

介護保険法改正審議の動向と対策の詳細解説 勝ち残りをかけた介護事業戦略

～逼迫する我が国財政の深刻さは変わらず!! 不安視される東京オリパラ後の不景気と税収減

本格的に且つ大胆な社会保障改革となる「2020年骨太方針」の行方～

◎本格的な審議が進む自己負担2割、居宅支援自己負担1割をはじめとした、注目の介護保険制度改正の審議内容を徹底解説!! 利用者数を大きく左右する介護保険制度改正から、特定処遇改善加算、新実地指導対策を克服する介護事業戦略を指導!!

開催日 令和元年12月13日(金) PM1:30～PM5:30

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22
(HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

座長 保健・医療・福祉サービス研究会 代表 **田中 優至 氏**

講師 保健・医療・福祉サービス研究会 介護報酬・介護事業経営指導講師 一般社団法人日本介護経営研究協会 専務理事・小濱介護経営事務所 **小濱 道博 氏**

参加料 HMS会員 13,200円(税込) (法人・個人・購読・メール会員)
一般 19,800円(税込) (資料コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

骨太方針 2019 で今後の社会保障の給付と負担の在り方は、骨太方針 2020 において政策を取りまとめることとされました。選挙に配慮して論点が先送りされただけであることが分かります。同時期の財政制度等審議会の建議では、従来の主張である、居宅介護支援の自己負担 1 割化や生活援助の市町村への移行、施設の多少室料の自己負担化などが明記されているからです。従来のお世話型介護は終焉を迎えて軽度者は自助が求められています。制度としての介護保険が中重度者中心に移行する予兆が現れたことにお気づきでしょうか。介護保険制度は大変革の真只中にいます。現在進行する介護保険部会の審議から、それらを次期改正を予測し、早期の事前対策を取る事が急務です。今回は、講演会と言うことで大胆な予測を含めて多くの情報をご提供したいと考えています。今後の介護経営の一助になれば幸いです。 小濱 道博

プログラム

I. 介護事業の最新トピックス - 介護職員等特定処遇改善加算算定と計画運用 19年度の実地指導の最新動向と対応の具体策 - 介護事業の大規模化シナリオと小規模事業所の未来	II. 介護保険法改正の審議状況と準備・対応策 - 介護保険部会での審議状況 - 介護保険法改正の大胆予測 - 財政制度審議会建議の影響 - 豊島区の混合介護の現状と影響 2021年介護報酬改定の動向 - 自立支援介護と科学的介護の動向 - 財政インセンティブの影響 - 軽度者を地域事業移行の動向
III. 「2020年骨太方針」を見据えた介護事業戦略 - 逼迫する我が国の財政と社会保障改革を展望 - 制度・報酬改革を克服する勝者の介護事業戦略	

〈キリトリ線〉

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。				※無料個別相談・CD受講希望・出席+CD(CD代:税込6,600円)の方は☑を付けて下さい。			
1	12/13	【HMS政策研究集会】「小濱道博先生」介護保険制度改正 特別講演会		☐ CD受講希望		☐ 出席+CD	
2	12/14	20年改定の最新動向と急性期病院の経営戦略・戦術セミナー		☐ 無料個別相談		☐ CD受講希望 ☐ 出席+CD	
住所		〒		※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ			
フリガナ 施設名							
TEL		FAX					
e-mail		※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @					
参加者氏名		所属		参加者氏名		所属	

「中林 梓氏」の2020年診療報酬改定への対応と今後の病院経営戦略セミナー

中医協で審議が続く20年改定の最新情勢(方向性と論点)を解説するとともに今後の重点施策を提言!!

2020年診療報酬改定の準備対応と2025年に向けたビジョンと経営戦略

～診療報酬研究の第一人者の中林梓氏が地域医療構想と地域包括ケアの実現を反映する20年改定を読み解き機能別(急性期・地域包括ケア・回復期)・慢性期・外来(在宅)の“先手必勝”の病院経営戦略を徹底解説～

◎経済財政諮問会議で示されたさらなる社会保障費抑制(自然増6000億円⇒4800億円)が示す2020年診療報酬改定とは!! 2019年10月消費税増税に伴う臨時報酬改定とその対応!! 2019年4月施行の「働き方改革」の対応も重要経営課題!!

開催日 令和元年12月15日(日) PM1:30～PM5:30

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

講師 保健・医療・福祉サービス研究会 診療介護報酬指導講師
ASK梓診療報酬研究所 所長 **中林 梓氏**

参加料 HMS会員 【税込】 本体価格
23,562円 (21,420円) (法人・個人会員)
24,871円 (22,610円) (会報誌購読会員)
一般 26,180円 (23,800円) (資料コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

2020年度診療報酬改定に向けて中医協の議論が進められています。今後のスケジュールは、10月後半以降議論も佳境を迎え、12月中旬以降に意見のとりまとめ、2月初旬から中旬にかけて答申が行われる見通しです。本セミナーは、我が国の診療報酬研究の第一人者の株式会社ASK梓診療報酬研究所所長の中林梓氏をお迎えし、病院経営における様々な情勢を解説いただくとともに、目前となった2020年診療報酬改定の最新動向から、改定内容の方向性を展望いただき“先手必勝”の準備と対応策について、分かりやすく解説指導いただくものです。どうぞ、病院経営トップ、経営幹部の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

プログラム

I. 始まる2020年診療報酬改定の中医協の議論とその展望

- 2020年診療報酬改定における中医協の審議スケジュール
- 2018年改定から込められた2020年診療報酬改定のメッセージと重点施策
- 機能別(高度急性期・一般急性期・地域包括ケア・回復期リハ・慢性期)改定審議と重点施策
 - ・高度急性期・一般急性期-DPC/PDPS、機能評価係数Ⅱ
 - ・地域包括ケア病棟・回復期リハ・療養病床・精神科病床・特殊疾患・障害者病床、有床診療所
 - ・病院・診療所の外来初診・再診・指導・検査・手術・処置・透析・リハビリ・その他
 - ・かかりつけ医機能の強化、病院の外来縮小と診療所・中小病院の外来対策
 - ・地域包括ケアの推進と在宅医療の整備促進
 - ・在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院、在宅専門診療所の将来
 - ・入・退院支援・在宅医療・リハビリ・在宅看取りにおける医療・介護連携加算

II. 介護医療院創設後の療養病床の再編動向と療養病床の経営戦略

- 介護医療院への転換動向と療養病床の将来

III. 地域医療構想の整備促進と

地域包括ケアの深化・推進に向けた提言

- 地域の医療資源の全体最適化(過不足正)を推進する地域医療構想促進とは
- 地域包括ケアの深化・推進がもたらす医療・介護融合と一体化政策

「看護と経営」を追求する急性期病院経営マネジメント実践セミナー

病院経営を左右する重症度、医療・看護必要度の科学的分析と2020年改定に向けて看護部が行う効果的な経営マネジメント

～急性期病院のコンサルティングで豊富な実績を誇る株式会社MMオフィス代表の工藤高氏と現場での看護管理の経験と重症度、医療・看護必要度分析のスペシャリスト、上村久子氏が分析データ活用を実例に基づき分かり易く指導～

◎2008年に始まり、2014年には名称が「重症度、医療・看護必要度」になり、2016年、2018年改定で更に変わった重症度、医療・看護必要度をどう科学的に分析し、2020年改定以降の病床再編の方向性や経営改善にどう生かしマネジメントするか!!

開催日 令和元年12月14日(土) PM1:30～PM5:30

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

対象 看護部長・看護師長・病院長・事務部長・医事課・経営企画室

参加料 HMS会員 【税込】 本体価格
22,770円 (20,700円) (法人・個人会員)
24,035円 (21,850円) (会報誌購読会員)
一般 25,300円 (23,000円) (資料コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

2018年度改定では危惧された重症度、医療・看護必要度(以下、看護必要度)の要件強化による急性期一般入院料1(旧7対1)のふるい落とし政策は取られなかった。逆にB項目の認知症、せん妄の評価で、ほとんどの旧7対1が看護必要度新基準をクリアした。しかし、2025年までに病床機能を現在のワングラス型から砲弾型に変えていくという方針は全く変わっていない。改定では従来方法による看護必要度評価をI、DPC提出データのEFファイルからのIIの選択性にした。その科学的分析と2020年改定の方向性に対応、看護部が行うべき経営マネジメントの手法について看護師、保健師、心理相談員の資格を持ち病院経営アドバイザーとして活躍する上村久子氏とともに解説したい。看護部および経営管理者層のご参加をお待ち申し上げます。 工藤 高

プログラム

I. 2020年改定の方向性と看護部が行うべき具体的な経営マネジメント

- PM1:30
▼
PM2:30
1. 2020年度改定の看護部関連の方向性
 2. 前回改定で看護必要度が大幅に上がった病院は本当に急性期なのか
 3. 看護必要度以外の診療実績が求められてくる
 4. 看護部が行うべき具体的な経営マネジメント

保健・医療・福祉サービス研究会 診療報酬病院経営指導講師
株式会社MMオフィス 代表・関東学院大学看護学部大学院 非常勤講師 **工藤 高氏**

II. 看護必要度データの理解を深め経営改善に活用する

- PM2:40
▼
PM5:00
1. 看護必要度の歴史:2018年改定で看護必要度はどう変わったか
 2. 看護必要度IとIIの違いと選択:流れは看護必要度IIへ
 3. 看護必要度データを用いた分析方法と数値の意味:複数病院データを用いた分析事例
 4. 看護必要度を用いた経営シミュレーション:DPCデータと組み合わせ目標値設定に活用
 5. 看護必要度は経営課題とリンクする:経営課題別の看護必要度活用術
 6. 看護部門をモチベートさせるデータの活用術:医療の質向上にも役立てよう
 7. 看護必要度のこれから:2020年制度改正に向けた最新情報

株式会社メディフロー 代表取締役
(看護師・保健師・心理相談員) **上村 久子氏**

III. 全体質疑・全体討論

PM5:00
▼
PM5:30

保健・医療・福祉サービス研究会 診療報酬病院経営指導講師
株式会社MMオフィス 代表・関東学院大学看護学部大学院 非常勤講師
株式会社メディフロー 代表取締役
(看護師・保健師・心理相談員) **工藤 高氏**
上村 久子氏

----- 〈キリトリ線〉 -----

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。				※無料個別相談:CD受講希望・出席+CD(CD代:税込6,600円)の方は☑を付けて下さい。			
1	12/14	「看護と経営」を追求する急性期病院経営マネジメント実践セミナー		☐	☐	☐	
2	12/15	“中林 梓氏”の2020年診療報酬改定への対応と今後の病院経営戦略セミナー		☐	☐	☐	
住所	〒			※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ			
フリガナ 施設名							
TEL	FAX						
e-mail	※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @						
参加者氏名	所属	役職		参加者氏名	所属	役職	

2020年診療報酬改定と療養病床の機能強化と転換策セミナー

地域包括ケアの拠点施設として期待される療養病床の将来と在宅医療・在宅介護の展開策!!

2020年診療報酬改定の重点施策の解説と療養病床の機能強化・再編転換の経営戦略

～医療療養病床の勝ち残りに向けた機能強化の推進策と介護療養病床における介護医療院転換事例を含め対応策を徹底解説～

◎待たなし!! 社会保障制度の持続可能性が本格的に問われるこの時期に、厳しさを増す2020年診療報酬改定のゆくえとは!! 2025年改革シナリオで進む急性期病床・慢性期病床縮減の一方で拡大する地域包括ケア・回復期リハ病床と介護医療院転換!!

開催日 令和元年12月21日(土) PM1:30～PM5:00

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

講師 保健・医療・福祉サービス研究会 診療介護報酬指導講師 株式会社リンクアップラボ 代表

酒井 麻由美 氏

参加料 HMS会員 23,760円 (税込) (21,600円) (本体価格) (法人・個人会員)
25,080円 (22,800円) (会報誌購読会員)
一般 26,400円 (24,000円) (資料・コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

政府は、生産人口の急速な減少に伴い給付と負担のバランスが壊れ、国難といわれる2040年に向け「全世代型社会保障検討会議」を発足、2025年改革ビジョンに続く、2040年改革ビジョン策定に入りました。また、増え続ける社会保障費抑制のために、経済財政諮問会議や財政制度等審議会などが審議中の2020年診療報酬改定への対応に向け、本格的に議論を行い11月にも意見の取りまとめを行うこととなり、それらの攻防を含め、2020年診療報酬改定は予断を許さない事態となっています。そこで、本セミナーでは、2020年診療報酬改定の意見のとりまとめが出される12月に、改定内容の詳細について解説し、機能別（高度急性期病院、急性期病院、地域包括ケア病棟、回復期リハ病院、療養病床）の動向を見据え、近年、病床減少が続く医療療養病床や廃止期限が定められている介護療養病床に特化し、2020年診療報酬改定への準備と対応策について分かりやすく解説指導いただくものです。どうぞ、地域包括ケアの拠点施設として、発展し、地域に貢献する療養病床運営を考えられる皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム

I. 2020年診療報酬改定予測

- 療養病床の医療区分・ADL区分の評価内容の見直し
- 7:1要件の厳格化に伴い動き出す急性期病棟の病床再編と療養病床への影響
- 地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟のアウトカム要件の強化に伴う療養病床の対応

II. 医療・介護療養病床改革の方向と再編・転換の具体策を徹底解説

- 地域包括ケア病棟、回復期リハビリ病棟への移行の優位性とその具体例
- 介護医療院への転換事例

III. 医療療養病床の継続への対応策

- 2018年診療報酬改定後における療養病床の経営改善の事例
- 医療区分の評価内容の再確認、看護部門の理解の徹底
- 出来高項目の再確認と算定方法
- 在宅復帰機能強化加算の届出要件達成の具体策

IV. “在宅重視”で地域包括ケアシステムに貢献する療養病床の経営戦略

- “在宅重視”への経営方針転換で増収への取り組み
- 在宅療養支援病棟の届出と訪問看護STの強化や新規立ち上げ
- 地域医療・包括ケアビジョンをチャンスにする療養病床の経営戦略

V. 2020年大改革を勝ち抜く法人の条件と勝ち残りをかけた新戦略とは

- サブアキュート機能の強化(新連携戦略)
- 連携、退院という名の診療報酬を算定することが連携強化の取り組みにつながる
- 療養病棟もリハビリ強化

2020年診療報酬改定に向けた精神科病院の経営戦略セミナー

本格的な地域移行の断行が予想される次期改定への対応と病床再編の経営戦略…

2020年診療報酬改定に対応した精神科病院の重点施策と新たな経営戦略

～2018年改定対応と2020年改定を見据えた病棟再編、外来機能再編含む精神科病院の対応の具体策～

◎2018年診療・介護報酬同時改定は、2020年、2022年精神科病院改革のメッセージが多数折り込まれていた!! そのメッセージを分析し、新たな重点施策を交え2020年診療報酬改定を展望。精神科病院の新経営戦略を解説指導!!

開催日 令和元年12月21日(土) AM9:00～PM0:30

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

講師 保健・医療・福祉サービス研究会 診療介護報酬指導講師 株式会社リンクアップラボ 代表

酒井 麻由美 氏

参加料 HMS会員 23,562円 (税込) (21,420円) (本体価格) (法人・個人会員)
24,871円 (22,610円) (会報誌購読会員)
一般 26,180円 (23,800円) (資料・コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

2018年改定は精神科医療機関への影響は少なかったものの2020年改定に向けた沢山のメッセージが発出されました。地域移行を本格的に進めていくのは2020年改定以降となる事が明確であるような裏付けが介護報酬、障害福祉サービスで示されています。精神科患者の高齢化が進む中では介護への取り組みも不可欠であり、精神科患者の外来需要が減少していく中で、引きこもりへの対応も含めた在宅医療の強化も必須です。パラダイムシフトという今までは今までとして新たな仕組みを取り入れていくことが精神科医療機関にこれからは必要であるため、2020年改定、2025年地域包括ケアシステムの確立に沿った精神科病院の今後の対応策をご提案いたします。 酒井 麻由美

プログラム

I. 2018年トリプル改定の精神科病院への影響と2020年改定に向けたメッセージ

- ・2018年診療報酬改定、介護報酬改定、障害福祉サービス改定の影響分析
- ・2018年改定内容を踏まえた2020年診療報酬改定内容予測

II. 2018年診療報酬改定の完全算定と増収・増益対策

- ・精神科病院の主要改定項目と新設・変更点数・基準の解釈通知・Q&A
- ・入院医療：精神科救急、認知症治療病棟、他
- ・外来医療：精神科専門療法、多剤投与、その他
- ・在宅医療：訪問診療・訪問看護・その他

III. 2018年精神科関連の障害福祉サービス改定の完全算定と増収・増益対策

- ・精神科に関連する障害福祉サービス改定項目と新設・変更点数・基準の解釈通知・Q&A
- ・就労定着支援、自立生活援助、共同生活援助、地域移行支援
- ・共生型サービス（訪問介護、通所介護、ショートステイ）

IV. 2018年同時改定を踏まえ、2020年診療報酬改定に向けた経営戦略

- ・2020年診療報酬改定を展望した病棟病床再編の検討（一般病棟、療養病棟、認知症治療病棟）
- ・地域ニーズに応じた外来機能の再編（診療日時の見直し、サテライトクリニック、明るく開かれた外来への環境整備含む）
- ・今後の精神科病院で重要となるのは在宅医療の展開（訪問診療、訪問看護、訪問薬剤、等々）
- ・介護施設及び高齢者住宅との連携強化（つくるのか、連携するの）
- ・働き方改革＝働き場所改革、効率のいい効果的なチーム医療の推進

V. 2025年地域包括ケアの深化・推進と精神科病院のビジョンと経営戦略

----- 〈 キ リ ト リ 線 〉 -----

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。				※無料個別相談・CD受講希望・出席+CD (CD代:税込6,600円)の方は☑を付けて下さい。			
1	12/21	2020年診療報酬改定に向けた精神科病院の経営戦略セミナー		☐	☐	☐	☐
2	12/21	2020年診療報酬改定と療養病床の機能強化と転換策セミナー		☐	☐	☐	☐
住 所		〒		※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ			
フリガナ 施設名							
T E L		F A X					
e-mail		※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @					
参 加 者 氏 名		所 属	役 職	参 加 者 氏 名		所 属	役 職

新規事業選択と事業拡大・ポジショニング戦術ノウハウセミナー

法人で実践可能な新規事業推進ノウハウを徹底解説!

介護保険ビジネスの次世代成功事業者になるための 新規事業選択と事業拡大・ポジショニング戦術ノウハウ

～小規模事業者が、これからの成長拡大戦略で成功するためにすべきこと。
大規模＝現成功モデル事業者が、地域ポジショニングの確立のためにすべきこと。～

◎社福法人は特養+デイの旧来モデルでの限界が来ている。新規事業で在宅強化が急務。新規事業は小規模多機能?看護小規模多機能?定期巡回?有老ホーム?…それぞれの事業運営で必ず成功するために必要な考え方と成功の条件は実は同じ。『今から「下地～練習準備～実行」で2025年、「その後の戦略展開」は2040年までに!』その理由。実は時間がない!

開催日	令和元年12月22日(日) PM1:30～PM5:30		
会場	銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995		
講師	ウェルフェアー・J・ユニテッド株式会社 専務取締役 鈴木 真一 氏		
参加料	【税込】	本体価格	
	HMS会員	23,760円 (21,600円)	(法人・個人会員)
	一般	25,080円 (22,800円)	(会報誌購読会員)
	一般	26,400円 (24,000円)	(資料コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

介護保険制度開始から様々なプレイヤーが出現し、その時々で成功と評価された事業者(モデル)はこの約 20 年間で目まぐるしく変わって来ました。したがって、今の成功モデルも同じく今後の成功が約束されているわけではなく、今後5～10年は新しい成功モデルを生み出す機会です。

その機会＝チャンスをつかむためにはサービス提供量の拡大、つまり新規事業での拡張は不可欠です。制度ビジネス化が進む介護事業において、新規事業で国が政策誘導する事業を行えば安全性は上がりますが、必ずその成功を手に行ける確証はありません。また他地域・他社の成功モデルは参考にはなりますが、自社が同じことで成功できるには限りません。であれば、自社ではどのようにすれば成功モデルを手に行けるか? WJU のコンサルティング先の実勢から、事業計画と事業選択をご支援しているアプローチ手法を基に、ご参加者が自社で実行可能なコンサルアプローチをご説明します。この機会を是非ご活用ください。 鈴木 真一

プログラム

法人で実践可能な新規事業推進ノウハウの解説

- 法人内の担当者(準備委員会)選抜のコツ(探す人、作る人、考える人)
- 地域、経営特性の整理のノウハウ(それぞれ知るべき情報の絞り方)
- 新規事業の判断材料を揃える方法(同じ?違う?足りてる?足りてない?)
- 新規事業のコンセプトの設定の仕方(やること、やらないこと)
- 新規事業収支計画立案に必要な視点(抑えるポイント、死守すべきボーダー)
- 法人全体の短中長期事業計画の中の新規事業の在り方
- 人材確保と新規事業職員配置の効果的な事例の紹介

以下のお悩みのある事業者は是非ご参加ください

法人の新規事業に対しての心理は、
・今から勝ちたい。(マインド・方針)
・事業展開を渴望するがやり方が分からない。(準備)
・事業は何から選択すれば良いか(悩む)。(戦略)
・利用者、職員は確保できるかなど不確定要素が多い。(運営・維持)
・投資した分の回収、見合った利益が出せるかが不安。(経営財務)
などで、一歩が踏み出せない。
こうした悩みに対して法人内で推進可能な実践手法を解説します。

多元的社会の到来に対応した医療介護経営と大規模化戦略セミナー

2040年に向けて、2025年以降の医療・介護・障害事業はこう変わる

「2040年:多元的社会における 地域包括ケアシステム」の詳細解説と あるべき事業計画の具体策並びに経営戦略

～財政制度分科会「社会保障について」、地域包括ケア研究会「2040年:多元的社会における地域包括ケアシステム」社会福祉法人の事業展開等に関する検討会 資料。この3つの資料から、法人経営の未来が見える～

◎「2018年度地域包括ケア研究会報告書」ここには、2040年までに法人が準備しなければならないことが示されている!! 経営トップに求められる将来展望と的確な経営判断!! 2040年までの経営のあるべき姿が丸ごと見えて来る重要企画です!!

開催日	令和元年12月22日(日) AM9:00～PM0:40		
会場	銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995		
講師	保健医療福祉サービス研究会 医療介護事業経営指導講師 本間 秀司 氏 ウェルフェアー・J・ユニテッド株式会社 代表取締役社長 家田 康典 氏 厚生労働省 関東信越厚生局 健康福祉課長		
参加料	【税込】	本体価格	
	HMS会員	25,740円 (23,400円)	(法人・個人会員)
	一般	27,170円 (24,700円)	(会報誌購読会員)
	一般	28,600円 (26,000円)	(資料コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

ある県主催の人材育成研修で、これからの経営を担う次世代管理者に対して次のように講義をしています。まず、「事業計画を作成するにあたり、理解しなければならない資料が3つある。それは、財政制度分科会の社会保障について、地域包括ケア研究会の2040年:多元的社会における地域包括ケアシステム、社会福祉法人の事業展開等に関する研究会の資料です。」と説明し、参加者を5～6人のグループにして、2040年:多元的社会における地域包括ケアシステム報告書の全36頁をみんなで読み合わせしていただきます。すると、読み合わせの内容が進むにつれて、参加者の顔はみるみる緊張感に包まれます。読み終わり、顔を上げると「怖くなった。」「経営が難しくなる。」「法人に求められているレベルが一段と高くなっている。」と口々に話します。

そして、財政制度分科会の社会保障について、社会福祉法人の事業展開等に関する研究会の資料を学び始めると、どのような未来が待っているかを理解し、更に、厳しい顔に変わります。私は、「法人ごとに残された時間を理解し、何をいつまでに行わなければならないか考えて、事業計画を策定してください。」と話し、それぞれが自分で自法人のあるべき未来の姿を目標設定し、それに向けた具体的な項目を作成していただくことにしています。なぜなら2040年以降も経営を継続するためには、それまでに必要な準備を読み解く能力が最も必要だと感じているからです。これまで多くのセミナーが、地域包括ケア研究会報告書の概要や、進むべき方向性を説明するのに対し、当セミナーでは、より内容を掘り下げて解説し、法人が事業計画で具体的に何をいつまでに行うことが求められているかを詳細に説明いたします。

2040年以降の姿を模索されている、医療、介護、障がい事業の経営者・管理職の皆様には是非お聴きいただければと存じます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。 本間 秀司

プログラム

I. 「社会保障について」財務省が示すあるべき姿のポイント

・経済財政諮問会議・財政制度等審議会 財政制度分科会がめざす改革とは

II. 「2040年:多元的社会における地域包括ケアシステム」

地域包括ケア研究会の詳細解説

・医療福祉政策の道標としての「地域包括ケア研究会報告書」の位置づけ

・2018年度地域包括ケア研究会報告書の提言を読み解く

・「2040年:多元的社会における 地域包括ケアシステム」詳細解説

・社会の変化をとらえ、医療福祉政策の方向性を示す

III. 社会福祉法人の事業展開等に関する研究会が目指すところ

・加速する人口減少時代の医療・介護・障害の将来

・地域医療連携推進法人の動向

・社会福祉法人の大規模化と社会福祉法人連携推進法人創設

IV. 政策の将来を見据えた具体的な事業計画の策定

・将来ビジョンと経営戦略策定の必要性 ・業績を築く事業計画の進め方とその具体策

V. あるべき姿のための組織力強化・人材育成

・組織強化の手法とその具体策 ・次世代を創造する人材育成の進め方

VI. 2040年を見据えた経営トップ、幹部の心構え

----- 〈 キ リ ト リ 線 〉 ----- (FAX.03-6228-5996)

お申込み日 月 日								
*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。 ※無料個別相談:CD受講希望・出席+CD(CD代:税込6,600円)の方は☑を付けて下さい。								
1	12/22	多元的社会的到来に対応した医療介護経営と大規模化戦略セミナー				☐ 無料個別相談	☐ CD受講希望	☐ 出席+CD
2	12/22	新規事業選択と事業拡大・ポジショニング戦術ノウハウセミナー				☐ 無料個別相談	☐ CD受講希望	☐ 出席+CD
住所	〒					※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ		
フリガナ 施設名								
TEL			FAX					
e-mail	※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @							
参加者氏名	所 属	役 職		参加者氏名	所 属	役 職		

老健施設における高稼働・高業績を約束する広報活動と営業戦略セミナー

空床が多い老健施設に危険信号!! 人材不足・制度・報酬改革で職場の魅力と施設機能がなければ経営悪化が加速!
**老健施設における高稼働・高業績を築く
 広報活動の実践と新時代に向けた経営戦略**
 ~2018年改定で地域包括ケア病棟からの紹介(在宅扱い)がNGとなり、全国の老健施設で空床拡大!!
 "待機出る老健施設"をめざし、今、急がれる老健施設の広報活動(空床解消対策)と次期改定に向けた経営戦略~

◎在宅復帰・在宅療養支援評価指標(10項目)の新設、施設類型の拡大(3⇒5)、ポイント制導入が行われた18年改定後を検証!!2040年に向け本格的に問われる社会保障制度の持続可能性に、さらなる改革が予想される2021年介護報酬改定の展望と経営戦略を徹底解説!!

開催日 令和2年1月18日(土) PM1:30~PM5:30

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22
 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

参加料 HMS会員 25,740円 (23,400円) (法人・個人会員)
 一般 27,170円 (24,700円) (会報誌購読会員)
 一般 28,600円 (26,000円) (資料コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

2010年の地域包括ケア研究会報告書の提言以来、老健施設には、本来機能の強化策が求められ、2012年介護報酬改定で在宅復帰・在宅療養支援機能に就く3つの施設類型に抜本改革が行われました。さらに、2018年介護報酬改定では、10項目の在宅復帰・在宅療養支援評価指標に基づく、ポイント制導入や施設類型が5つに拡大されるなど、機能強化を促進する改革が行われ、いよいよ機能のない老健施設の生き残りは困難になる事態となりました。また、過去、診療報酬上の在宅扱いだった地域包括ケア病棟からの老健施設への紹介が、在宅扱いにならなくなり、これまで地域包括ケア病棟からの紹介が大幅に減少し、益々老健施設の空床が拡大し、収益が大幅に低下し、老健施設運営の大きな課題となっています。そこで、本セミナーでは、老健施設の空床を解消し、高稼働・高実績を築くために、利用者獲得のための広報活動の進め方から、その実践ノウハウを指導し、次期制度・報酬改定に向けた展望や経営戦略についてご指導いただきます。どうぞ、老健施設の空床を解消するための利用者獲得を願う経営幹部、現場管理者、支援相談員等のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム

PM1:30 ▼ PM3:10	I. 「高業績を築き制度・報酬改革を克服する 老健施設の経営戦略」 1. 2020年5~6月成立が予想される介護保険制度改正と最新情勢 2. 2018年介護報酬改定の影響検証と経営の実態 3. 近年拡大する老健施設の空床の実態と稼働低下に伴う経営悪化の実態 4. 老健施設の空床拡大の原因分析と利用者獲得と高稼働経営の具体策 5. 老健施設における介護人材不足の実態と今後の人事戦略 6. 2021年介護報酬改定を展望した今後の老健施設の経営戦略 保健・医療・福祉サービス研究会 代表 田中 優至 氏
PM3:20 ▼ PM5:00	II. 「老健施設の高稼働を約束する 効果的な広報活動の具体策」 1. 利用者獲得のための広報の意義 2. 広報活動と営業活動の違い 3. 推進プロジェクトの編成とメンバー構成 4. 広報先の選定と広報計画の策定 5. 利用者獲得に向けた広報活動のPDCA 6. 地域住民の信頼を得るための地域広報の具体策 7. 超強化型を目指すための家族支援とベッドコントロール 保健・医療・福祉サービス研究会 介護事業経営指導講師・コンサルタント 天晴れ介護サービス総合教育研究所 代表 神原 宏昌 氏
PM5:00 ▼ PM5:30	III. 全体質疑・全体討論 保健・医療・福祉サービス研究会 代表 田中 優至 氏 保健・医療・福祉サービス研究会 介護事業経営指導講師・コンサルタント 天晴れ介護サービス総合教育研究所 代表 神原 宏昌 氏

経営幹部・管理者のための小規模多機能の収益力向上実務講座

2018年介護報酬改定の新報酬と新基準の通知・Q&Aの疑義解釈の解説と小規模多機能の業績を築く管理者養成のために!!
**経営幹部・管理者のための
 小規模多機能の収益力向上実務講座**
 ~第7期介護保険事業計画の公募に完全対応し、地域包括ケアの「要」としての役割を果たす
 小規模多機能の効果的な開設運営と業績を築く地域広報や営業戦略を実践的に指導~

◎地域包括ケアシステム構築の中核サービスとして急ピッチで整備が進む小規模多機能は、更なる地域包括ケアの深化・推進で益々有望市場に!! 8カ所の小規模多機能開設運営に従事し、大成功を収めた神原宏昌氏が自身の実践やコンサルで培った運営管理ノウハウを分かり易く解説指導!!

開催日 令和2年1月18日(土) AM9:00~PM0:40

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22
 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

講師 保健・医療・福祉サービス研究会 介護事業コンサルタント
 小規模多機能・リーダーシップ研修指導講師
 天晴れ介護サービス総合教育研究所株式会社 代表取締役

神原 宏昌 氏

参加料 HMS会員 23,760円 (21,600円) (法人・個人会員)
 一般 25,080円 (22,800円) (会報誌購読会員)
 一般 26,400円 (24,000円) (資料コピー代含む)

プログラム

I. 2018年介護報酬改定の影響

- ・小規模多機能の報酬改定の内容
- ・他サービスの改定内容がもたらす影響
- ・収益アップの3つの策(稼働、介護度、加算)

II. 加算取得における算定ルール

- ・生活機能向上連携加算、若年性認知症利用者受入加算、栄養スクリーニング加算
- ・初期加算、認知症加算、看護職員配置加算、看取り連携体制加算、訪問体制強化加算、総合マネジメント体制強化加算、サービス提供体制強化加算

III. 中重度者に対応したケアを行う具体策

- ・医療依存度が高い利用者へのサービス
- ・小規模多機能の医療連携の具体策
- ・認知症がある利用者へのサービス

IV. 市区町村の第7期介護保険事業計画への完全対応

- ・小規模多機能の40万整備の有望市場と第7期介護保険事業計画
- ・市区町村の公募対応と行政との付き合い
- ・小規模多機能の経営収支と登録別収支シミュレーション

V. 事業者・地域に向けた営業・情報発信・法人内連携の具体策

- ・病院、診療所、地域包括、居宅介護支援への営業の具体策
- ・地域住民への情報発信の具体策
- ・法人内連携の具体策
- ・目標と行動計画を明確にする営業管理の具体策

〈キリトリ線〉

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。				※無料個別相談・CD受講希望・出席+CD(CD代:税込6,600円)の方は☑を付けて下さい。			
1	1/18	経営幹部・管理者のための小規模多機能の収益力向上実務講座	☐	☐	☐	☐	☐
2	1/18	老健施設における高稼働・高業績を約束する広報活動と営業戦略セミナー	☐	☐	☐	☐	☐
住所	〒			※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ			
フリガナ 施設名							
TEL	FAX						
e-mail	※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @						
参加者氏名	所属	役職		参加者氏名	所属	役職	

働き方改革・同一労働同一賃金対応人事制度構築セミナー

対応を間違えてはいけな法律・制度をコンサルティング実務からの報告！
働き方改革・同一労働同一賃金対応の実践
そして、人事制度・人事考課制度との連結
 ～この法律は、時間との戦いであり、日本人の価値観との戦い。
 正しい対応の仕方がある～

開催日 令和2年2月2日(日) AM9:00～PM0:40
会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995
講師 保健・医療・福祉サービス研究会 医療介護事業経営指導講師 ウェルフェア・J・ユナイテッド株式会社 代表取締役社長 **本間 秀司 氏**
参加料 HMS会員 23,562円(税込) (21,420円(本体価格)) (法人・個人会員)
 24,871円(税込) (22,610円(本体価格)) (会報誌購読会員)
 一般 26,180円(税込) (23,800円(本体価格)) (資料コピー代含む)
 ※社労士・コンサルの方の参加はご遠慮ください。

〈参加のお誘い〉

WJUIは、働き方改革・同一労働同一賃金対応を、北海道から九州で、約10法人とご契約しコンサルティングを開始しました。まず、対応できている法人はありませんでした。また、多くの法人がこのまま2020年4月を迎えれば、大きなリスクがあることが分かって来ました。

1. どの条件が揃うとサービス残業とみなされるか分かっていない。だから、経営者、事務長、本部長は、残業はないと思っている。しかし、現実には、各現場で、多くの残業がおこなわれている。
 2. 未払い賃金は2年の遡りになります。また、2020年の民法改定で、未払い賃金は5年遡りになる可能性が大きい。← これは、かなりのリスクです。
 3. 法人は、「就業規則」を直しておけばいいと思っている。しかし、裁判になれば、「そんな指導も指示も無かった」から、相手の弁護士に、「黙示の承認のはず」と言われます。
 4. そうなれば、超過勤務は、割増賃金で、裁判で負ければ、その倍つづけに…すでに、幾つもの、裁判事例、判例が出ています。
 5. 法人にとって、最大の難関が同一労働同一賃金です。「今の入職時期での賃金の違いを、法人の総人件費が上がらないように、どのように、合わせていきますか？」と言う答えを持っている法人さんはありません。
 6. この法律では、部下を持つ人は、どのように、部下に説明し、周知し、マネジメントするか分かっていない。
 7. 正しく、働き方改革・同一労働同一賃金対応に対応しようと思えば、形だけの、就業規則、賃金規程、キャリアパス、等級表、等級要件、人事考課、マネジメントマニュアルが必要になります。
- こういう電話が1件や2件ではないことをお知らせします。「本間さん、出来るだけ早く来て相談に乗って欲しい」。計算してみたら、年間で億を超える人件費が上がる計算になった。このままだと、確実に、私は職を失う。よろしくお願いします」。分かった人は、共通してこの危機感があります。是非、セミナーに参加して、ご自分のこととして考えていただければと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。本間 秀司

プログラム

I. 働き方改革によって、医療・福祉関係法人の人事制度のあり方が変わる

- ・2040年を展望した社会保障・働き方改革本部の創設
- ・高齢者雇用と人事制度 ・働き方改革関連法～押さえておきたい3つのポイント
- ・労働時間の管理と、長時間労働の正、経営者が注意すべき労働時間の概念
- ・有休消化と連続休暇はどのように対応するか

II. 同一労働同一賃金への対応は必須

- ・働き方改革関連法～押さえておきたい3つのポイント
- ・国は、非正規雇用という概念を無くす ・裁判事例からみる同一労働同一賃金の本質
- ・今後必ず上がるであろう人件費への対処方法
- ・同一労働同一賃金制度は人事考課制度で対応する。

III. 人材不足にならないための戦略的な職員採用

- ・職員採用の実例 ・職員が集まる HP

IV. 優秀な職員の採用・定着のための新・人事制度と新・人事考課制度の実務

- ・職員に受け入れられる人事考課制度の事例
- ・人事考課制度で接遇が身につく競争力がアップ ・人事考課制度の各フォームを提供

V. Q&A

2020年診療報酬改定に対応するリハビリ部門のリーダーシップ実践講座

これからの介護事業にも大きな影響を与える2020年診療報酬改定を斬る!!

2020年度診療報酬改定に完全対応する リハビリ部門の部長・科長・主任のリーダーシップ

～急性期早期リハ、回復期アウトカム実績指数、地域包括ケアPOCリハ、介護連携等、2020年度診療報酬改定を踏まえての善策を全ステージで完全網羅!高品質、高収益を上げるリハ部門管理者のリーダーシップ実践を徹底解説～

◎2020年診療報酬改定に伴うステージ毎(急性期・回復期・生活期)のリハビリテーションの新報酬の詳細を解説!! 急性期リハの促進策、回復期リハの施設基準の厳格化とアウトカム評価ハードルの引き上げ、さらなる在院日数短縮!!

開催日 令和2年1月31日(金) AM10:00～PM5:00(6H)
 令和2年3月6日(金) AM10:00～PM5:00(6H)

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22 (HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

講師 保健・医療・福祉サービス研究会 リハビリテーション事業講師 株式会社メディックプランニング 代表取締役 **三好 貴之 氏**

参加料 HMS会員 23,760円(税込) (21,600円(本体価格)) (法人・個人会員)
 25,080円(税込) (22,800円(本体価格)) (会報誌購読会員)
 一般 26,400円(税込) (24,000円(本体価格)) (資料コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

2018年度の同時改定では、リハビリの医療介護連携や活動と参加のリハビリがさらに推進されました。これを受け、2020年度診療報酬改定では、リハビリのアウトカムがさらに求められるようになります。そのためには、より効率的かつ効果的なリハビリ提供体制を構築し、各病棟での在宅復帰、ADL向上のためのチーム医療体制が必要となります。また、経営面では、診療報酬でのリハビリ期間短縮に伴い、介護部門でのリハビリ提供も重要性を増しており、今後、介護部門のリハビリを戦略的に拡大していく医療機関も増えていくことが予測されます。これらを踏まえ、高品質かつ高収益のリハビリ部門を作るために部長、科長、主任等のリーダーは何をすべきかについて解説し、今後の対策について検討していきます。 三好 貴之

プログラム

I. 2020年診療報酬改定を踏まえて、リハビリ部門の方向性と最新トピックス

- ・これからは、診療報酬の人口動態マーケットに合わせたリハビリ提供体制を再構築する
- ・2025年地域包括ケアシステムにおけるリハビリ部門の強化ポイント
- ・2040年療養士過剰供給時代におけるリハビリ部門強化のポイントと働き方改革
- ・2025年以降の地域共生社会は、家族から個人と介護の時代へ突入

II. 2020年度診療報酬改定を踏まえたリハビリ部門の改定対策

- ・2020年度診療報酬改定のリハビリ関連の議論と改定対策
- ・急性期病棟の早期介入のためのプロトコル化と早期ADL支援の効果
- ・回復期リハビリ病棟のアウトカム評価はベッドコントロール対策と通所・訪問リハ連携強化
- ・地域包括ケア病棟での集団リハやPOCリハを導入し、サブアキュート入院を増加させる
- ・診療報酬で定められている「ADL向上」と「介護リハ移行」へ注力する体制を構築
- ・医療一介護連携強化のための病棟における業務改善の具体策

III. 2020年度診療報酬改定を受けて、介護部門での対策

- ・通所リハビリは、病棟機能と患者属性でサービス提供時間を決める
- ・これからの通所リハビリは、個別リハではなく、集団リハとマネジメントを主力にする
- ・訪問リハビリ事業化の成功、失敗の分岐点は、病棟連携と活動参加
- ・老健の在宅復帰率とベッド稼働率を同時に上げるためのリハビリ部門の役割とは

IV. 2020年度診療報酬改定・2021年度介護報酬改定に完全対応する リハビリ部門のリーダーシップ実践

- ・近年、経営者が求めているリハ部門管理者への期待は「リーダーシップ」「人材育成」
- ・地域包括ケア、地域共生社会時代に求められるリハビリ部門のリーダーシップスタイル
- ・多職種連携、多事業所連携を高めるためのリハビリ管理者の役割と行動
- ・これからの教育は、個人から組織で育てる体制へ 教育対策と人事考課制度の重要性
- ・失敗しない目標管理制度の設計と運用方法のポイント

V. ワークショップ

「2020年診療報酬改定に完全対応し、病院・施設の機能強化と業績に貢献する取り組み」
 成果を築く部長・科長・主任のリーダーシップの実践に向けて

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。				※無料個別相談・CD受講希望・出席+CD(CD代:税込6,600円)の方は☑を付けて下さい。			
1	□1/31 □3/6	2020年診療報酬改定に対応するリハビリ部門のリーダーシップ実践講座		□無料個別相談	□CD受講希望	□出席+CD	
2	2/2	働き方改革・同一労働同一賃金対応人事制度構築セミナー		□無料個別相談	□CD受講希望	□出席+CD	
住所	〒			※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリウフクシサービスケンキュウカイ			
フリガナ 施設名							
TEL	FAX						
e-mail	※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @						
参加者氏名	所属	役職		参加者氏名	所属	役職	

地域包括ケアに伴う保育と介護の融合をめざした新事業戦略セミナー

保育士の専門性を高め、AIとICTを活用し、子どもが成長する選ばれる保育園をつくる

～2025年に向けた改革シナリオの一環として進められる「地域共生社会の実現」の取り組みとしての『保育』『介護』『障害』融合施設の事業化の効果的な進め方を解説指導～

開催日 令和2年2月13日(木) PM1:30～PM5:30

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22
(HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

講師 保健・医療・福祉サービス研究会 保育事業指導講師
株式会社global bridge HOLDINGS 代表取締役CEO
(社)日本社会福祉マネジメント学会 代表理事

貞松 成氏

参加料 HMS会員 18,810円 (税込) (本体価格 17,100円) (法人・個人会員)
19,855円 (税込) (本体価格 18,050円) (会報誌購読会員)
一般 20,900円 (税込) (本体価格 19,000円) (資料・コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

2015年の子ども・子育て支援法から3年が経った今も、保育業界はICT促進化や保育無償化など今だに大きな変化を迎えようとしています。同時に、都市部への人口集中を主因とした待機児童問題や障害児の増加、付随して起こる保育士不足や専門性の欠如などの問題も深刻化しています。このような人口減少社会という状況下において必然となる共生社会への取り組みとして介護事業や障害事業との複合施設は極めて有効です。しかし、社会福祉業界は制度改定がなされるたびに様々な変化と規制の中で事業を行わなければなりません。この大きな変化の中で社会福祉を担う民間事業者に求められる質や価値、そのための取り組みや注意すべきこと、備えるべきことを事例をもとに開催するセミナーです。 貞松 成

プログラム

I. 保育と介護の世代間交流施設について

- ・高齢者と子どもの世代間交流施設の効果とは
- ・共生施設による地域の課題の解決(子育て支援・障害児)
- ・共生施設のレイアウト・収支

II. これからの選ばれる保育園について

- ・保育園における効果的な就学支援
- ・ICTを使った業務改善測定
- ・保育士の専門性を高める育成手法

III. 保育×AI

- ・データを活用した保育の最適化
- ・保育ロボの効果とは
- ・ICTシステムの本質的な使い方

成長・発展する医療法人・社会福祉法人の事務長育成・本部機能強化策セミナー

法人の成長・発展を左右する事務長!! しかし育成プログラムがない医療福祉業界の現実に迫る!!

医療法人・社会福祉法人の事務長育成と本部機能強化策プログラムの実践講座

～真の経営時代に対応する事務長・本部機能に必要な要件とは!! 現場主義の本間秀司氏が1年の殆どを医療法人、社会福祉法人現場指導に入り培った事務長育成や本部機能強化のノウハウを一挙公開!!～

◎働き方改革、制度・報酬改革で本格的に進む地域医療構想、地域包括ケア研究会報告書2040年モデルが示す患者層の激変、病院・病診、医療介護連携、新規事業の展開、在宅医療の拡充、ICT・IoT、AI導入等への完全対応と人材不足、収支悪化、M&Aから法人を守る!!

開催日 令和2年2月2日(日) PM1:30～PM5:30

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22
(HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

対象 事務長・事務長候補・経営幹部
(経営トップと事務長ご一緒にの参加もお勧めします)

講師 保健・医療・福祉サービス研究会 医療介護事業経営指導講師
ウェルフェア・J・ユナイテッド株式会社 代表取締役社長 本間 秀司氏

参加料 HMS会員 23,562円 (税込) (本体価格 21,420円) (法人・個人会員)
24,871円 (税込) (本体価格 22,610円) (会報誌購読会員)
一般 26,180円 (税込) (本体価格 23,800円) (資料・コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

医療法人の経営環境は、今まで、経験したことがないほど厳しいものになっています。それに合わせるかのように、2018年改革が行われ、全国各地でM&Aの話が飛び交っています。また、社会福祉法人は、施設を作っても、働く人が集まらず、半分しか開けられない特養や、中には、職員が集まらず、経営者が法人の存続に対して自信を失い、それが原因で合併・統合になる事例がはじめています。今、医療法人と社会福祉法人に必要なのは、優秀、且つ、リーダーシップをもった、敏腕の事務長です。事務長には、より経営に精通した、「戦略能力」(地域医療構想、患者層の激変、病院連携、医介連携、在宅医療、ICT・IoT、AI、人不足、収支悪化、M&Aから法人をまもる)と、「経営・業務処理能力」(随時業務、毎日業務、1週間業務、2週間業務、1月業務、3月業務、6月業務、1年業務、3年業務、5年業務、10年業務)が求められます。WJUは今回、このような時代背景を鑑み、医療法人・社会福祉法人の事務長育成プログラムやそのノウハウを公開することとしました。多くの法人の皆様にご参加いただき、この厳しい経営環境の中でも着実に成長することができる法人経営の実現の助けになれば幸いです。みなさまのご参加をお待ちしております。

プログラム

I. 今、なぜ事務長なのか

～法人の成長・発展を左右する事務長の力量～

- ・大変革期の経営環境を理解する。地域医療構想、患者層の激変、病院連携、医介連携、在宅医療、ICT・IoT、AI、人不足、収支悪化、M&A
- ・事務長に求められる「条件」
- ・事務長業務で駆使するべき経営ツール
- ・事務長育成プログラム

II. 本部機能の強化とその具体策

- ・本部機能を定義する
- ・本部の役割
- ・本部と経営企画室

III. 医療法人・社会福祉法人事務長の実務

- ・殆どの法人が確立していない事務長業務とその育成プログラム
- ・トップや教育で格差広がる事務長の法人の成長・発展への貢献
- ・随時の業務
- ・毎日の業務
- ・週間単位の業務
- ・月単位の業務
- ・年単位の業務
- ・事務長業務の効果的な実践遂行とその進め方

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。				※無料個別相談・CD受講希望・出席+CD(CD代:税込6,600円)の方は☑を付けて下さい。			
1	2/2	成長・発展する医療法人・社会福祉法人の事務長育成・本部機能強化策セミナー		☐	☐	☐	☐
2	2/13	地域包括ケアに伴う保育と介護の融合をめざした新事業戦略セミナー		☐	☐	☐	☐
住所 〒				※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ			
フリガナ 施設名							
TEL		FAX					
e-mail ※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @							
参加者氏名		所属		参加者氏名		所属	

スーパー老健の完全取得と在宅復帰・在宅療養支援セミナー

超強化型、強化型でも空床がでない!! “家族と二人三脚のケア”の実践で信頼と業績を築く老健運営とは!!
2021年改革に向けたスーパー老健取得と効果的な在宅復帰・在宅療養支援の実践
 ～「入所機能3割・在宅支援機能7割」がスーパー老健の原理原則、その理解と展開が老健施設の経営を変える
 ご家族は地域の入口、家族重視の運営が地域住民の信頼を築き、入所を急増させ、高稼働を実現～

◎強化型が老健の基本と捉える経営者は賢明!! 老健はリハビリが命(生活期リハビリセンター)、加算型に充実したリハ(×)がつく意味を理解!! 国は、大切な老健ベクト(社会資源)の生産性(高回転)と地域包括ケアが進める在宅限界を高める老健の地域貢献に期待し、さらなる改革を推進!!

開催日 令和2年2月14日(金) PM1:00～PM6:00

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22
(HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

参加料 HMS会員 ^{【税込】}24,750円 ^{本体価格}(22,500円) (法人・個人会員)
 一般 26,125円 (23,750円) (会報誌購読会員)
 一般 27,500円 (25,000円) (資料・コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

創設から約30年経過した老健施設は、全国に4200ヶ所以上が整備され、我が国の高齢者福祉に大きく貢献してまいりました。しかし、一方で、老健施設の本来機能である在宅復帰、在宅療養支援が発揮されてないことが指摘され、2012年改定に続き2018年改定において在宅復帰・在宅療養支援の促進の改革が断行され、5類型(超強化型・強化型・加算型・基本型・その他型)に再編されました。本セミナーでは、さらなる改革が予定される2021年介護報酬改定に向けて、国が期待するハイブリッド型であるスーパー老健の取得を計画的に進めるための実践ノウハウを学んでいただくものです。講師には、老健施設経営、支援相談員、職員教育、家族会運営の経験を持つ実践家が、それぞれの立場から、分かり易く解説指導いたします。稼働を落とさないスーパー老健(超強化型)取得をめざす老健施設の経営幹部、支援相談員、介護現場の管理者の皆様と一緒に参加をお待ち申し上げます。

プログラム

PM1:00 ▼ PM3:20	I. 21年改革に向けてスーパー老健の完全取得と全職員参加の在宅復帰・在宅療養支援の進め方 ～「入所機能3割・在宅支援機能7割」で築く成長発展するスーパー老健の事業モデルとは～ 保健・医療・福祉サービス研究会 代表 田中 優至 氏
PM3:30 ▼ PM4:30	II. スーパー老健取得を進める支援相談員の実力発揮と専門性を発揮した在宅復帰・在宅療養支援・ベッドマネジメント ～朝の対面・家族面談で築く利用者・家族・ケアチームとの信頼関係とその取り組み～ 保健・医療・福祉サービス研究会 教育事業部 小池 環 氏 高齢者福祉主任研究員(社会福祉士・介護支援専門員)
PM4:30 ▼ PM5:30	III. 地域住民の信頼を築く老健職員の意識改革と自主的運営に取り組む家族会支援の実践 ～「ご家族と二人三脚のケア」を通して築くスタッフ育成と信頼関係構築の実践～ 保健・医療・福祉サービス研究会 経営指導部介護教育アドバイザー(介護福祉士・介護支援専門員) 石峯なほみ 氏
PM5:30 ▼ PM6:00	IV. 全体討論・全体質疑 保健・医療・福祉サービス研究会 代表 田中 優至 氏 保健・医療・福祉サービス研究会 教育事業部 高齢者福祉主任研究員 小池 環 氏 保健・医療・福祉サービス研究会 経営指導部介護教育アドバイザー 石峯なほみ 氏

成長する老健施設のリハビリテーション戦略セミナー

「科学的介護の実現」をめざす2021年介護報酬改定にはリハビリのアウトカムにVISIT参加が絶対条件に!!
地域包括ケアの拠点施設としての老健施設の生活期リハセンター構築とブランディングの実践
 ～2018年介護報酬改定をバネに更に躍進する老健施設の経営改善の具体的な進め方を徹底指導
 自立支援のアウトカムを出すリハビリテーション戦略とブランディングを解説指導～

◎30名以上のセラピストを配置し、リハビリテーションを武器に早くから活動と参加の生活期リハマネジメントを地域展開!! 地域包括ケアの拠点施設として在宅復帰・在宅療養支援で超過型を取得し、全国4200ある老健施設の事業モデル!! 地域住民の絶大なる信頼を築き、成長・発展してきた医)介護老人保健施設せんだんの丘のブランディングと経営戦略に学ぶ!!

開催日 令和2年2月14日(金) AM9:00～PM0:00

会場 銀座同和ビル2F 東京都中央区銀座7-2-22
(HMSセミナールーム) TEL03(6228)5995

講師 医療法人社団東北福祉会
 介護老人保健施設せんだんの丘 施設長(作業療法士) **土井 勝幸 氏**

参加料 HMS会員 ^{【税込】}19,800円 ^{本体価格}(18,000円) (法人・個人会員)
 一般 20,900円 (19,000円) (会報誌購読会員)
 一般 22,000円 (20,000円) (資料・コピー代含む)

〈参加のお誘い〉

老健施設の大改革となった2018年介護報酬改定が施行され、すでに1年半が経過しました。全国の多くの老健施設が次期2021年介護保険制度・介護報酬改定までの残された時間の中で、次のステップ・高類型をめざし、在宅復帰支援に取り組んでいます。本セミナーでは、2025年の地域包括ケアを担う拠点施設として、全国の老健施設運営のモデルとなっている介護老人保健施設せんだんの丘施設長の土井勝幸氏をお迎えし、老健施設の現状と課題を紐解き、2018年改定をバネに、2021年改定に向け「科学的介護の実現」を目指し、リハビリテーションを軸とした老健施設の経営戦略について指導いただきます。どうぞ2021年介護報酬改定を勝ち抜く老健施設づくりを考えられる経営幹部やリハ管理者の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム

I. 老健施設運営並びに経営における喫緊の課題 ●働き方改革と老健施設としての対応 ●消費税の増税と臨時介護報酬改定 ●新介護職員処遇改善加算と対応策
II. 2021年介護保険制度・報酬改定を展望する ●2019年春から始まる介護保険制度改正の審議とそのゆくえ ●「科学的介護の実現」を目指した2021年介護報酬改定を展望し、「先手必勝」の対応策を考える
III. 2018年介護報酬改定をバネに躍進する老健施設経営 ●入所部門における増収対策とリハビリの拡充策 ●通所リハ部門・訪問リハにおける増収策とリハビリの拡充策
IV. 超強化型・強化型への移行プロセスと進め方 ●ケアの質がもたらす自立支援 ●生活に根づくリハビリテーション ●老健施設の経営を左右する相談室機能の強化とセラピストの起用
V. リハビリテーションの機能強化と老健施設のブランディング ●リハ職を最大限に活用した居宅事業の拡大と経営戦略 ●老健施設の業績を築くリハ部門の育成とリーダーシップ ●新規利用者の確保と居宅サービス利用者の終了(修了)のあり方
VI. 地域の拠点施設としての居宅事業の効率的・効果的運営とその実際 ●多様性のある通所リハ構築(6コース設定 短時間～長時間) ●老健退所者を対象とした訪問リハサービス ●老健附帯事業としての福祉用具貸与・販売事業 ●24時間型サービスへのチャレンジ
VII. 地域の介護予防に貢献する新総合事業と老健施設経営 ●地域包括ケアにおける総合的支援事業とその進め方の実際

〈キ リ ト リ 線〉

お申込み日 月 日

(FAX.03-6228-5996)

*参加希望のセミナー番号に○又は☑をつけて下さい。				※無料個別相談・CD受講希望・出席+CD(CD代:税込6,600円)の方は☑を付けて下さい。			
1	2/14 成長する老健施設のリハビリテーション戦略セミナー	☐ 無料個別相談		☐ CD受講希望		☐ 出席+CD	
2	2/14 スーパー老健の完全取得と在宅復帰・在宅療養支援セミナー	☐ 無料個別相談		☐ CD受講希望		☐ 出席+CD	
住 所		〒		※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () ●振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 ●名義 カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ			
フリガナ 施設名							
T E L		F A X					
e-mail		※「メルマガ送信希望」の方はご記入下さい。 @					
参 加 者 氏 名	所 属	役 職		参 加 者 氏 名	所 属	役 職	